1　富山市（19 校）

チャレンジ 10 通信

- 新庄北小学校
- 八幡小学校
- 朝日小学校
- 寒江小学校
- 倉垣小学校
- 熊野小学校
- 樫尾小学校
- 上条小学校
- 大沢野小学校
- 東部小学校
- 神通碧小学校
- 柳町小学校
- 福沢小学校
- 桜谷小学校
- 池多小学校
- 音川小学校
- 月岡小学校
- 奥田北小学校
- 草島小学校

学校名	富山市立新庄北小学校	参加児童数	85　人
担当教諭	赤川　先生 濱　先生 大竹　先生	担当推進員	牛島　由美子　さん
取組期間	10 月 26 日～11 月 13 日	取り組んだ期間	3 週間

環境チャレンジ教室

〇日　　時　　令和 2 年 10 月 22 日（木）　10：35～11：20

〇使用教材

エネルギーの無駄探しプリント。

食品ロス冊子

〇説明内容など

地球で起こっていること

今と昔の変わったところ

食品ロスってなあに

まちがいさがし

わたしたちにできることは？

推進員から児童のみなさんへのメッセージ

事前学習(発表会)もありとても理解があったように思います。この授業で新しいことも理解出来たら良いと思います。皆さんの未来に向けて、今後も温暖化防止にチャレンジしてください。

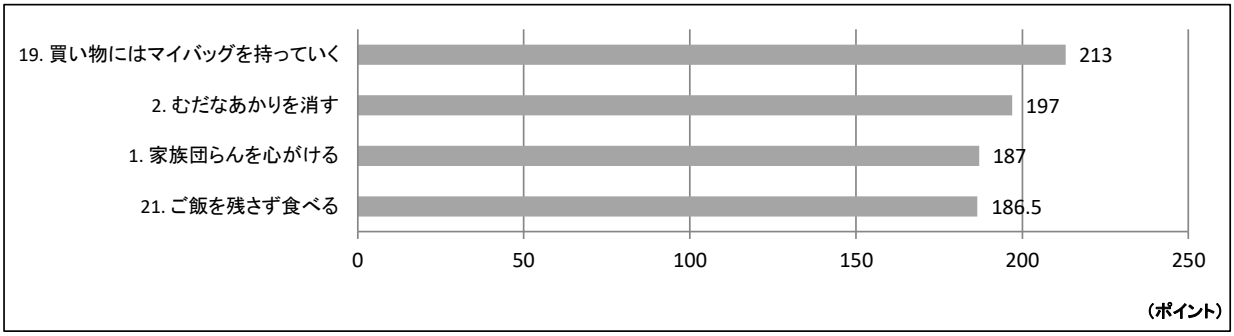
富山　市立　新庄北　小学校　チャレンジ10通信

新庄北　小学校のみなさんへ

みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ１０の結果をまとめましたので、お知らせします。

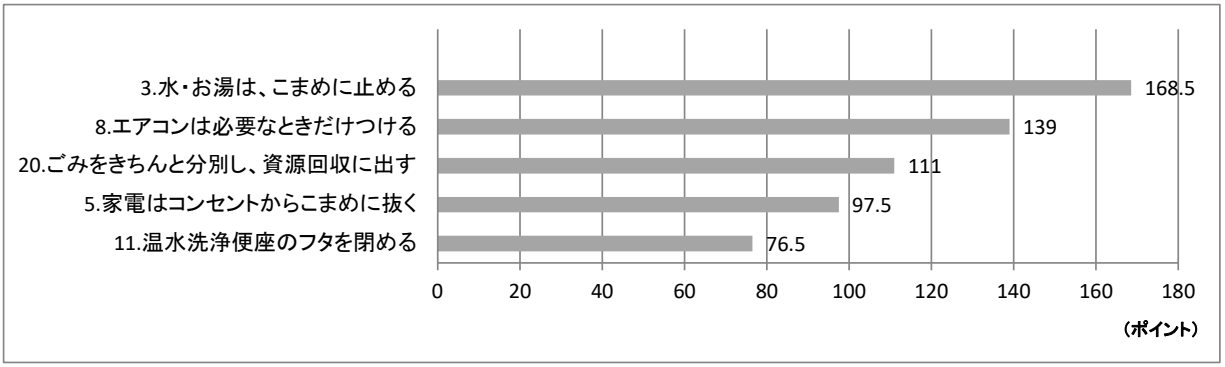
とりくみ期間：　10月26日～11月13日　の　３　週間

１．「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を１ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を０ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



２．みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素）　約　2,306　kg

とりくみの効果（目安）

■サッカーボールで例えると・・・　約　230,614　個分

※サッカーボール１個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。

■杉の木で例えると・・・　約　165　本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は１年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）

■節約できた金額は・・・　約　168,420　円

３．工夫したこと

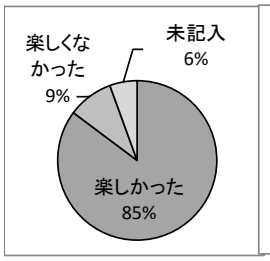
○工夫したこと

- 無駄な電気を消した。
- 毎日ご飯を残さず食べた。
- 自分がリーダーでなくても声をかけあった。
- マイバッグの置き場所を決めた。
- テレビを見ないで、家族と話をするようにした。
- 外食は食べることができる分だけ注文した。
- 家の外に出て、サイクリングをした。
- 予備のマイバッグを持っておく。

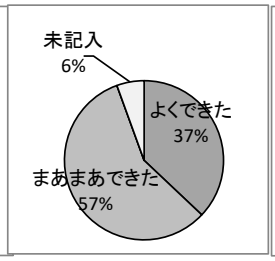
など

４．ふりかえり

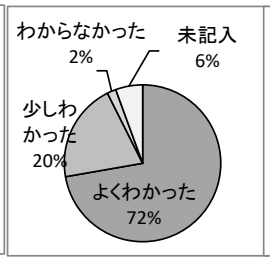
①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？



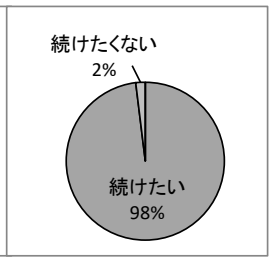
②選んだとりくみは、４週間よくできましたか？



③地球温暖化は、どのような問題かわかりましたか？



④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

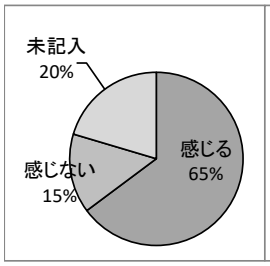


〇感想やがんばりたいこと

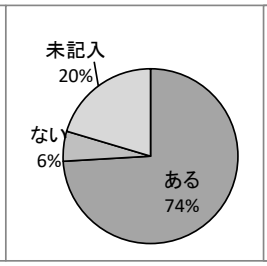
- これからも家族で声をかけあったり、みんなでできることをふやしてがんばりたい。
- できたところは続け、あまりできなかった取組をこれからがんばりたい。
- 地球温暖化がどれだけの人を苦しめているのか知りたい。
- 地球温暖化についてもっと知りたい。
- 食べ残しがないよう、これからもがんばって食べたい。
- 「チャレンジ１０」で今回やらなかった取組をしたいです。
- これからも節電・節水に取り組みたい。

５．ご家族の方へのアンケート

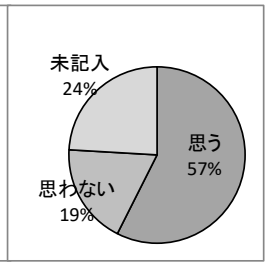
①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？



②習慣化した取組みがありますか？



③チャレンジ１０の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



〇感想や意見

- 一人が発信することで、家族全員が省エネルギーを意識するようになったので良い取組だと思う。
- 家族で同じ部屋にいることが多くなり、他の部屋の灯りやエアコンの使用が減った。
- 子供の頃から環境問題を意識することはとても良いことだと思う。
- 「電気を消す」「水を止める」には理由があることを理解したようで良かった。
- 便利な方につい流されがちなので、この様な活動を定期的に行うことが大切だと思う。
- 環境のことを家族で考えることができたので良かった。
- 一時的なものにせず、継続していってほしい。
- 買い物に行くときは無駄な物を買わないようにメモを取って行くようにした。

これからもチャレンジ１０のとりくみを続けましょう！

学校名	富山市立神通碧小学校	参加児童数	13　人
担当教諭	悟道　先生 山下　先生 七沢　先生	担当推進員	林　武子　さん
取組期間	10 月 5 日～11 月 1 日	取り組んだ期間	4 週間

環境チャレンジ教室

〇日　　時　　令和 2 年 9 月 23 日（水）　9：30～10：20
〇使用教材
〇説明内容など

自己紹介

1. ９：３５　～IPCC ビデオ鑑賞
2. ９：４０　～温暖化について説明
   ＊温暖化の仕組み
   ＊温暖化の影響・原因・現状
   ＊温暖化防止活動(私たちにできること)
3. １０：０５～チャレンジ 10 の説明
   ＊取り組みノートの記入の仕方
4. 「我が家の環境大臣」任命式

【環境チャレンジ教室の様子】

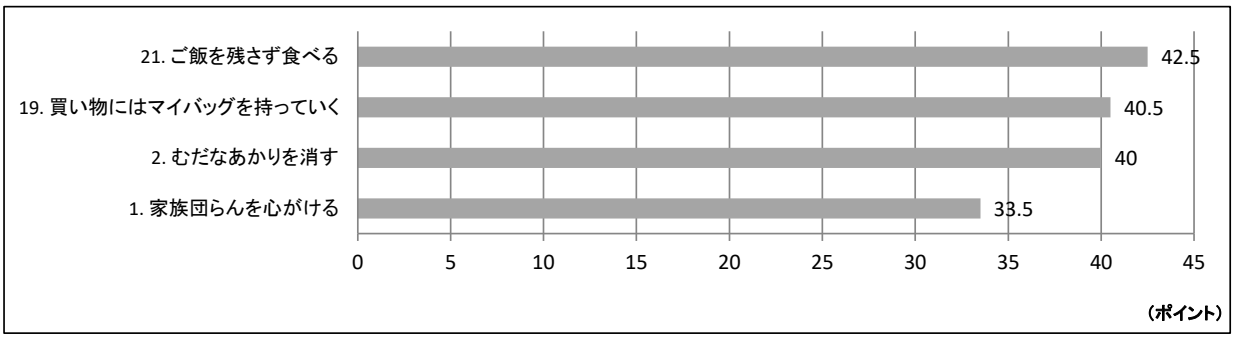
富山　市立　神通碧　小学校　チャレンジ10通信

神通碧　小学校のみなさんへ

みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ１０の結果をまとめましたので、お知らせします。

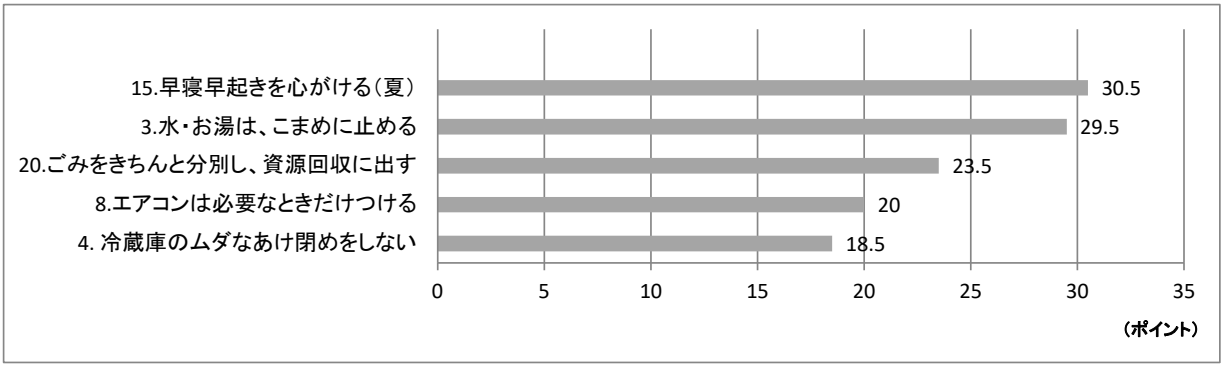
とりくみ期間：　10月5日～11月1日　の　4　週間

１．「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を１ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



２．みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素）　約　445　kg

とりくみの効果（目安）

■サッカーボールで例えると・・・　約　44,503　個分

※サッカーボール１個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。

■杉の木で例えると・・・　約　32　本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は１年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）

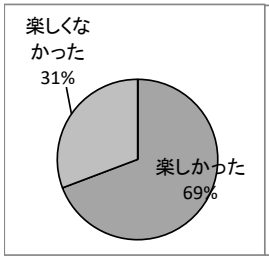
■節約できた金額は・・・　約　36,540　円

３．工夫したこと、独自のとりくみ

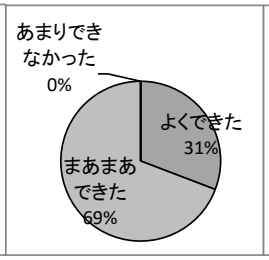
○工夫したこと	○独自のとりくみ
・家族と話し、だんらんを心がけました。 ・「10の取組」を家族で心がけてやると気持ちよくすごせました。 ・テレビを見る時間をへらしました。 ・こまめに電気を消しました。　など	・ゲームの電気をつけっぱなしにしない ・自転車に乗る ・水は必要な量だけ出す ・ペットボトルの購入を減らす

４．ふりかえり

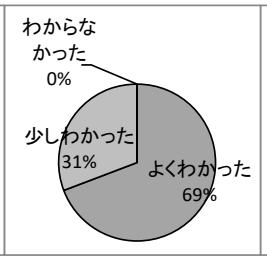
①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？



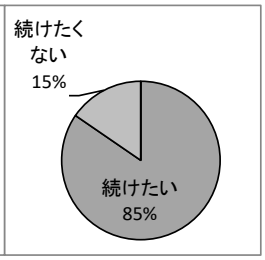
②選んだとりくみは、４週間よくできましたか？



③地球温暖化は、どのような問題かわかりましたか？



④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

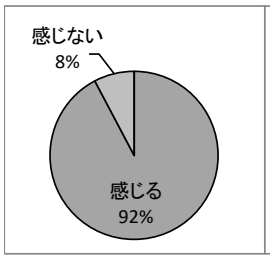


〇感想やがんばりたいこと

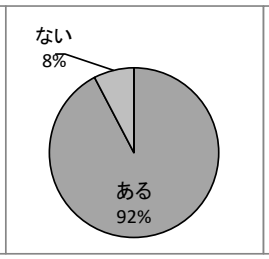
- これからも地球温暖化防止に努めたいです。
- 地球温暖化のことが分かりました。
- これからも家族で話す時間を増やしていきたいです。
- これからもエコバッグを使いたいです。
- これからもエコなことをたくさんやりたいと思います。

５．ご家族の方へのアンケート

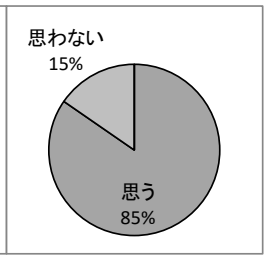
①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？



②習慣化した取組みがありますか？



③チャレンジ１０の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



〇感想や意見

- 「チャレンジ１０」のおかげで、家族一人ひとりが「当たり前」を見直すことができました。
- 子供が中心になって行うことで、家族が協力する気持ちが高まりました。
- 評価することで、継続しようと思う意識が高まりました。
- これからも続けていくことが大切だと思います。
- 家族で改めて環境について話し合えたことがよかったです。
- 食器洗いの時の水のむだ使いを減らしました。子供が自発的に環境対策への取組を継続してほしいです。

これからもチャレンジ１０のとりくみを続けましょう！

学校名	富山市立八幡小学校	参加児童数	47　人
担当教諭	福田　先生 野坂　先生 草島　先生	担当推進員	伊藤　理絵　さん
取組期間	10 月 26 日～11 月 28 日	取り組んだ期間	4 週間

環境チャレンジ教室

〇日　　時　　令和 2 年 10 月 23 日（金）　13：45～14：30

〇使用教材

パワポで配布資料＆ネット写真

〇説明内容など

・自己紹介、温暖化って何？

・温暖化説明、世界、日本に起こっていること
　将来気温が上がって困ったことになる！

・大人、偉い人ら頑張っているけど、自分らも頑張ろう！
　→チャレンジ 10 説明、冬のとりくみ例紹介
　→出来ることをできる範囲でやろう♪

・ハチドリのひとしずく朗読

・任命式（各学年１人）→これから頑張ろう。終わり

【環境チャレンジ教室の様子】

推進員から児童のみなさんへのメッセージ

授業で聞いたことの何か１つでも心に留まってくれていたら嬉しいです。みんなで住んでいる地域だから、みんなで大事にしていけたら素敵ですよね。
自分に出来ることを、小さなことでもよいからお互い頑張りましょう。

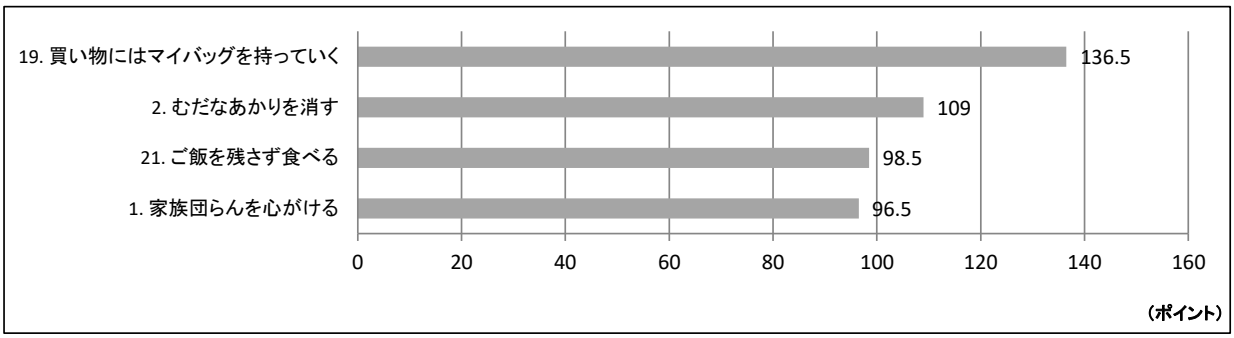
富山　市立　八幡　小学校　チャレンジ10通信

八幡　小学校のみなさんへ

みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ１０の結果をまとめましたので、お知らせします。

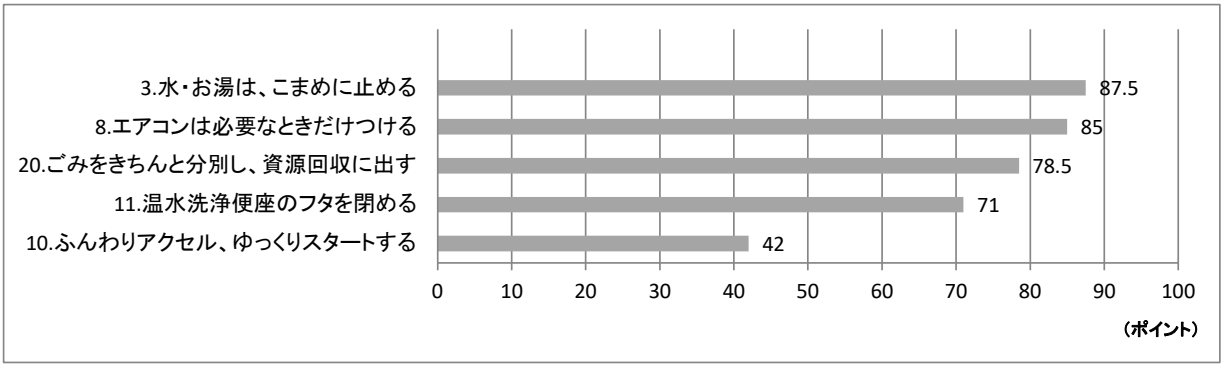
とりくみ期間：　10月26日～11月28日　の　4　週間

１．「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を１ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



２．みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素）　約　1,222　kg

とりくみの効果（目安）

■サッカーボールで例えると・・・　約　122,233　個分

※サッカーボール１個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。

■杉の木で例えると・・・　約　87　本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は１年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）

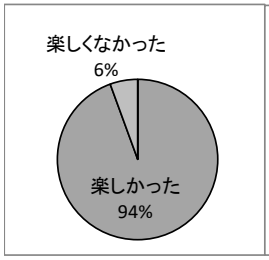
■節約できた金額は・・・　約　104,650　円

３．工夫したこと、独自のとりくみ

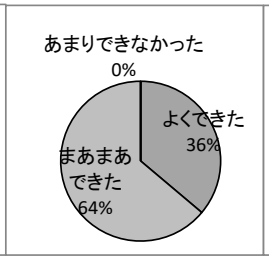
○工夫したこと	○独自のとりくみ
・テレビやインターネットを使っていた時間を読書や学習の時間にした。 ・エアコンは必要な時につけ、いらないときは消していた。 ・お互い同じ部屋で過ごすように声をかけ合った。 ・ご飯を残さず、むだにしない。　など	・携帯電話を見すぎない。 ・消しゴムを出来るだけ長く使う。

４．ふりかえり

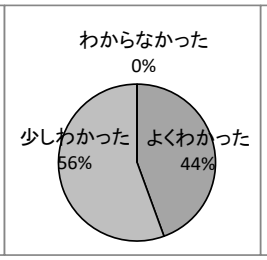
①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？



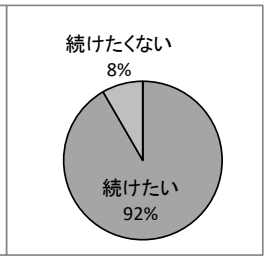
②選んだとりくみは、４週間よくできましたか？



③地球温暖化は、どのような問題かわかりましたか？



④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

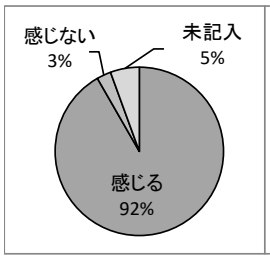


〇感想やがんばりたいこと

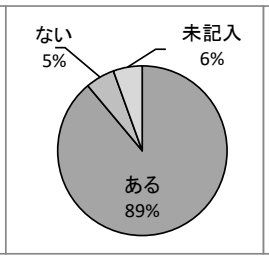
- チャレンジ10が終わっても「電気を消す」などの何気なく出来るものはこれからも続けていきたいです。
- 読書の時間を増やしテレビを見る時間を減らす。
- これからも家族みんなで地球温暖化防止のために頑張りたいです。
- 自分の目標をちゃんと守ることが出来てよかったです。
- 今までテレビやゲームばかりしていたけど、家族と話す時間が増えたので良かったです。
- これからはチャレンジ10の取組以外にも取り組んでみたい。
- 二酸化炭素を多く出すのは何か。

５．ご家族の方へのアンケート

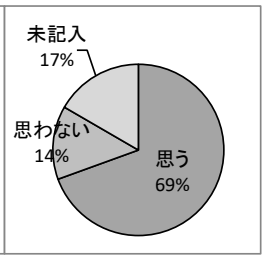
①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？



②習慣化した取組みがありますか？



③チャレンジ１０の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



〇感想や意見

- スーパーに必ずマイバッグを持って行っていましたが、コンビニでも必ずマイバッグを持って行くように、車の中に小さなマイバッグを入れるようにしました。
- 家計の節約に取り組んでいるだけでも地球の環境に良いのだと改めて思いました。
- 家族一人ひとりが再度意識するきっかけとなる取組だと思います。
- 日頃から節電・節水等に気を付けていたが、家族全員で取り組むことで、より向上されたと思います。一人ひとりが日々心がけることが大切だと思いました。
- 普段何気なくしていることが環境に良いことをしていると知り、家族みんなで勉強になりました。
- 1人1人の少しの行動で省エネにつながっていくことが分かって良かった。

これからもチャレンジ１０のとりくみを続けましょう！

学校名	富山市立柳町小学校	参加児童数	19　人
担当教諭	龍瀧　先生 葛島　先生	担当推進員	小泉　美江子　さん
取組期間	10 月 19 日～11 月 15 日	取り組んだ期間	4 週間

環境チャレンジ教室

〇日　　時　　令和 2 年 9 月 9 日（水）　10：45～11：30

〇使用教材

パワーポイント（Unicef の SDGs 動画使用）

〇説明内容など

・自作のパワーポイントを使用し

①　ＳＤＧｓについて､Unicef の HP から子供むけにわかりやすい動画があるので使用(UnicefHP からと説明・記載)

②　①の SDGs の中の基本である「生き物が暮らすための環境問題や地球変動についての目標として、地球温暖化のしくみ・原因や。森や海の役割を知って、今どんなことが起きていて、それを防ぐために皆が出来る事はどんなことか発表してもらう。

③　その中で、富山県の食ロスゼロ作戦について話す。

④　皆が出来る事をエコクイズで、話し合い、「チャレンジ 10」について、説明を行った。

【環境チャレンジ教室の様子】

推進員から児童のみなさんへのメッセージ

授業の最初にお話しした SDGs の目標 17 は皆さんや家族皆で行うどんな小さな地球環境を守る行動も、世界の皆がチャレンジすることで、大きな行動となります。

「パートナーシップで目標を達成しよう」を達成するために、皆は一人のために、一人はみんなのために私たちが安心して、ずっと住み続けることが出来る、地球のためにチャレンジ 10 を習慣にすることから始めましょう!

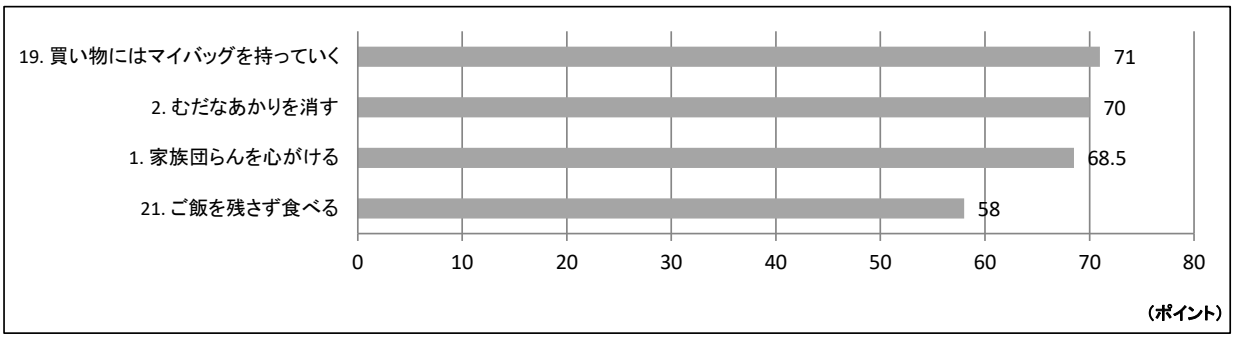
富山　市立　柳町　小学校　チャレンジ10通信

柳町　小学校のみなさんへ

みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ１０の結果をまとめましたので、お知らせします。

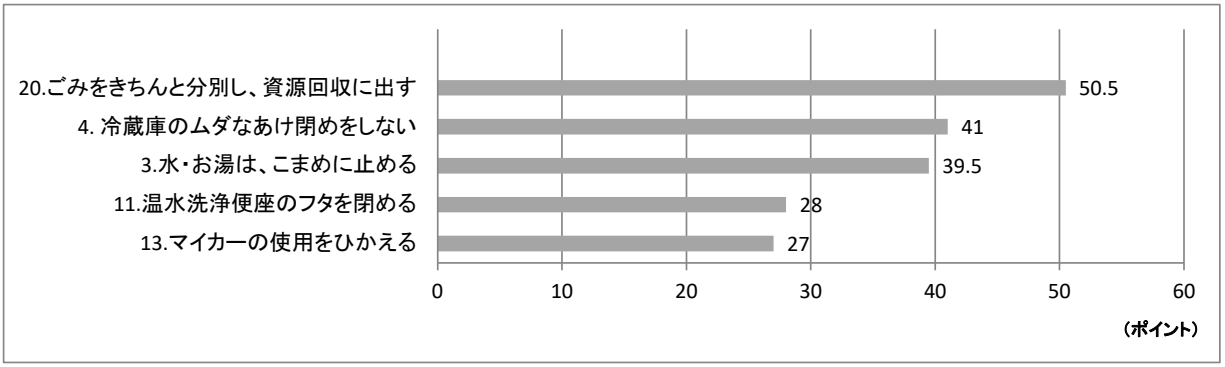
とりくみ期間：　10月19日～11月15日　の　4　週間

1．「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を１ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を０ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2．みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素）　約　768　kg

とりくみの効果（目安）

■サッカーボールで例えると・・・　約　76,841　個分

※サッカーボール１個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。

■杉の木で例えると・・・　約　55　本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は１年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）

■節約できた金額は・・・　約　71,215　円

3．工夫したこと

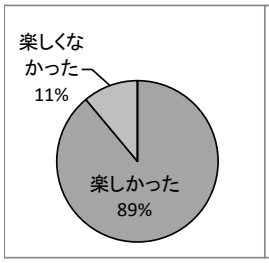
○工夫したこと

・テレビを消して本を読むようにした。
・ねる前や出かけるときに電気が消えているかチェックした。
・家族みんなで声をかけあった。
・なるべく電気を使わない遊びを考えました。

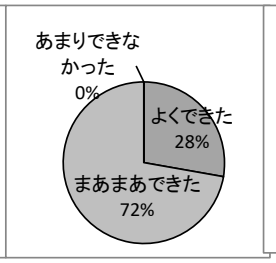
など

４．ふりかえり

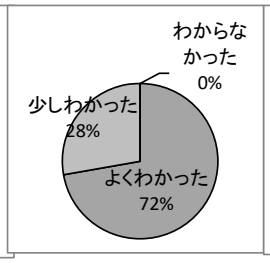
①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？



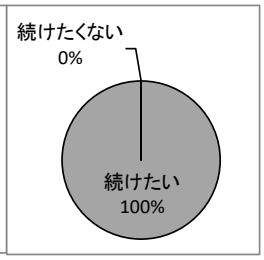
②選んだとりくみは、４週間よくできましたか？



③地球温暖化は、どのような問題かわかりましたか？



④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

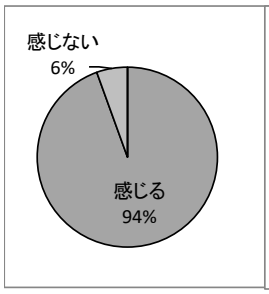


〇感想やがんばりたいこと

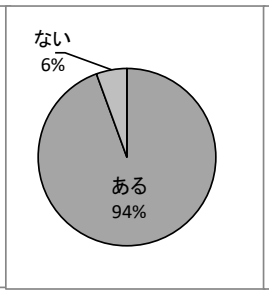
- むだな明かりを消すことなどをがんばりたいです。
- 地球温暖化を止めるために10のとりくみをもっとがんばりたいです。
- ご飯を残さず食べるを続けたいです。
- 大変だったけど地球温だん化がどのようなことか分かったので、これからも続けたいです。
- 最初はただ続けていたけど、やっていくと楽しくなって、地球温だん化を止める取組の大切さが分かった。
- 自分の目標を達成できてよかったです。

５．ご家族の方へのアンケート

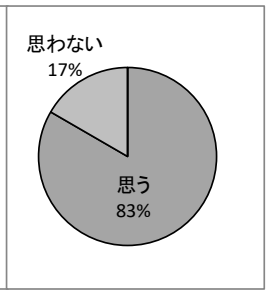
①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？



②習慣化した取組みがありますか？



③チャレンジ１０の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



〇感想や意見

- 本人が習い事へ行く時に歩いて行き、車の利用も少し減り、時間もガソリン代もエコになり一石二鳥で良かった。
- エコへの意識を高める良い機会となったと思う。
- 急激な節約にはなりませんが、取り組む姿勢や意識をもつことができてよかったと思います。
- 10の取組は家族にとってもよい勉強となりました。
- 食料を食べきれるように買い物をするようにし、ムダな物を買わないようにした。
- 日頃から家計の節約のためにしていた事が、地球温暖化防止につながると再認識する事ができました。

これからもチャレンジ１０のとりくみを続けましょう！

学校名	富山市立朝日小学校	参加児童数	7　人
担当教諭	井川　先生 原　先生	担当推進員	中野　裕美　さん

環境チャレンジ教室

〇日　　時　　令和２年９月14日（月）　８：35～９：20

〇使用教材

自作パワーポイント

〇説明内容など

『地球温暖化を防ごう！』チャレンジ 10 事業について説明

・地球温暖化って何だろう

・今 地球に何が起こっているのか

・どうして地球温暖化が起こったのか

・私たちにできることは何かを考えよう

我が家の環境大臣に任命し、10 の取組のほか、家族と相談して、家族と実行しよう！と提案した。

また、この期間だけでなく、無理をせず、長く継続できるものを 一つでも見付けよう！ 取り組みシートを提出しよう！と約束して、授業を終了した。

【環境チャレンジ教室の様子】

推進員から児童のみなさんへのメッセージ

一人一人が取り組んだことや、家族の取組を参考に、今後も続けていけるものを１つ見付けてください。そして、少しずつ工夫していくとか、年に１つ取組を増やしていくなど、レベルアップを図って、行動がすてきな大人になっていってほしいです。意見発表の皆さんの生き生きとした表情に、これからもとても期待をしています。

学校名	富山市立福沢小学校	参加児童数	13　人
担当教諭	岩本　先生 吉川　先生	担当推進員	野間　喜代美　さん
取組期間	９月 28 日～10 月 11 日	取り組んだ期間	2 週間

環境チャレンジ教室

〇日　　時　　令和 2 年 9 月 3 日（木）　10：45～11：30

〇使用教材

写真、クイズ

〇説明内容など

１．クイズに答えながら、地球温暖化とは何かを理解する。

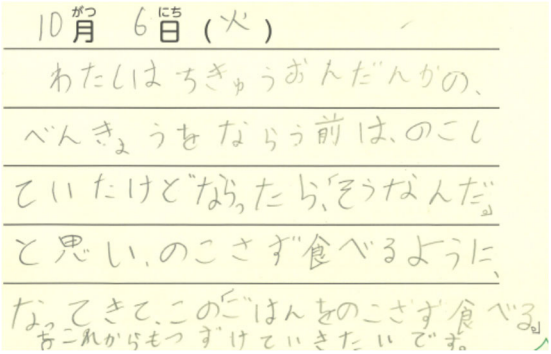
２．地球温暖化によって身の回りで起きている変化に気付き、今後を考える。

資料・・・写真、家族みんなでチャレンジ！

３．地球温暖化を防止して、地球を元気にするための活動を考える。

資料・・・とりくみノート

【絵コ日記の紹介】



推進員から児童のみなさんへのメッセージ

世界中の仲間が皆さんと一緒に地球温暖化防止の活動に取り組んでいます。是非行動を継続してください。福沢の自然がいつまでも豊かでありますように！

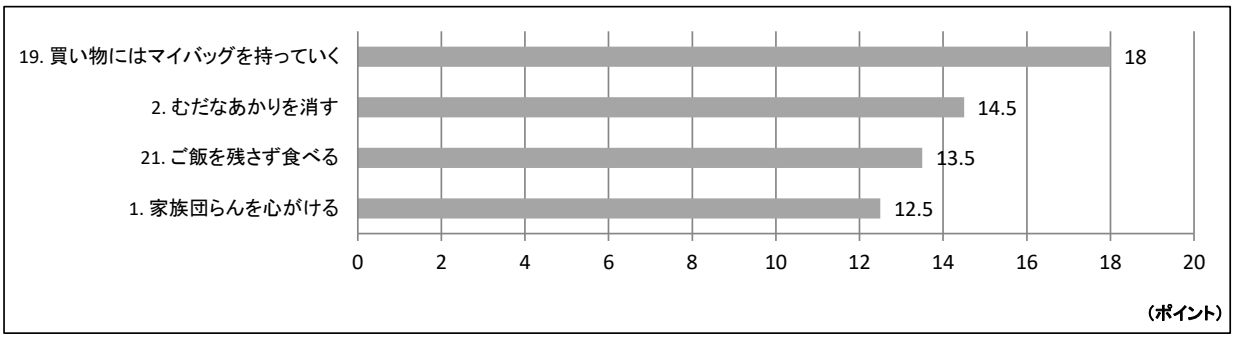
富山　市立　福沢　小学校　チャレンジ10通信

福沢　小学校のみなさんへ

みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ１０の結果をまとめましたので、お知らせします。

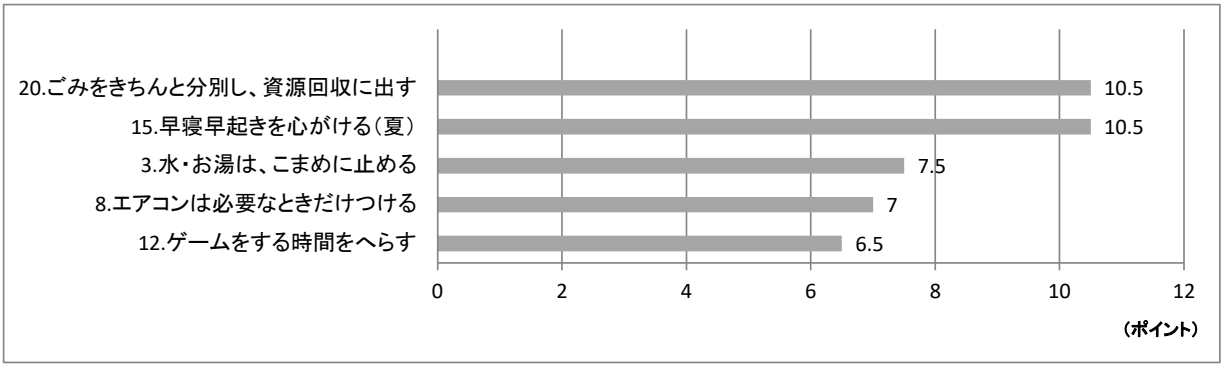
とりくみ期間：　９月28日～10月11日　の　２　週間

１．「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を１ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を０ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト５（ポイント制）



２．みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素）　約　154　kg

とりくみの効果（目安）

■サッカーボールで例えると・・・　約　15,351　個分

※サッカーボール１個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。

■杉の木で例えると・・・　約　11　本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は１年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）

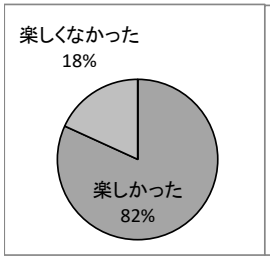
■節約できた金額は・・・　約　12,331　円

３．工夫したこと、独自のとりくみ

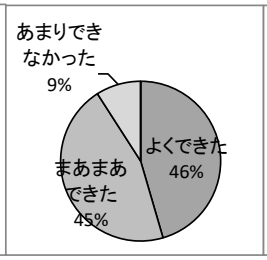
○工夫したこと	○独自のとりくみ
・ご飯が多かったときは減らす行動が自分で出来た。 ・電気のむだ使いをしないように家族に声をかけました。 ・いつもむだなものを買っていたけど買わないようにした。 ・ご飯の時はなるべくテレビを消して家族と話をした。　など	・リサイクルをする。

４．ふりかえり

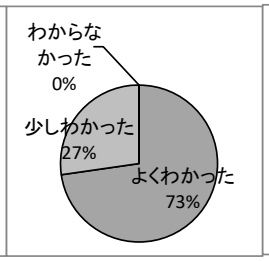
①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？



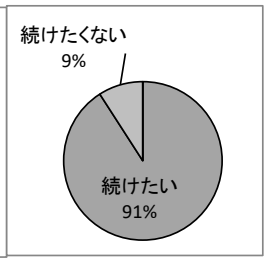
②選んだとりくみは、４週間よくできましたか？



③地球温暖化は、どのような問題かわかりましたか？



④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

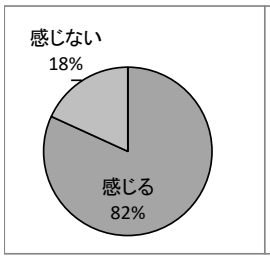


〇感想やがんばりたいこと

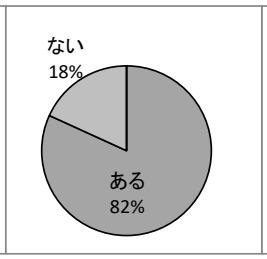
- 出来なかった時もあったけど、お互い声をかけ合ってできた。
- 電気のつけすぎに注意しようと思います。
- もっと地球を守るためのいろいろなことをしたい。
- 地球温暖化がどのような問題か分かったので、取組を続けていきたいです。
- もっと地球温暖化を止めたいです。
- 水のむだ使いをやめることを頑張りたいです。

５．ご家族の方へのアンケート

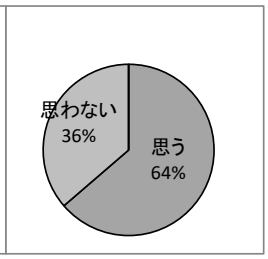
①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？



②習慣化した取組みがありますか？



③チャレンジ１０の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



〇感想や意見

- 子供とよく会話し役割分担で行動した。
- 地球のため、家計のため、今後も続けていきたいです。
- 親も、更に温暖化防止に協力しなければと思いました。
- 子供がゴミを捨てるときに、分別して捨てるように注意をするようにしていました。
- 未来の地球のことを考える機会になって良かったです。
- こまめに電気を消すなど、家族で取り組みました。
- 意識をもっていろんなことに取り組めたと思います。

これからもチャレンジ１０のとりくみを続けましょう！

学校名	富山市立寒江小学校	参加児童数	13　人
担当教諭	岡野　先生 山吉　先生	担当推進員	岡山　重憲　さん
取組期間	９月 14 日～27 日	取り組んだ期間	2 週間

環境チャレンジ教室

〇日　　時　　令和２年９月４日（金）　9：20～10：05

〇使用教材

〇説明内容など

１、 地球温暖化ってどういうこと

２、 二酸化炭素はどこから出るのか

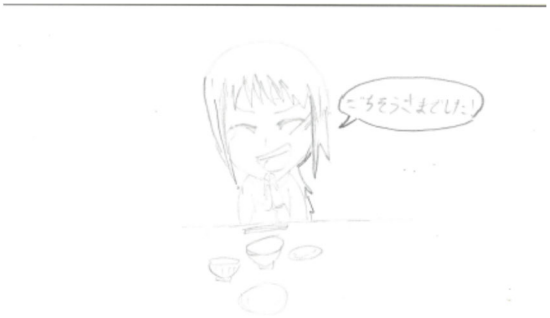
３、 地球委温暖化が進むとどうなるの

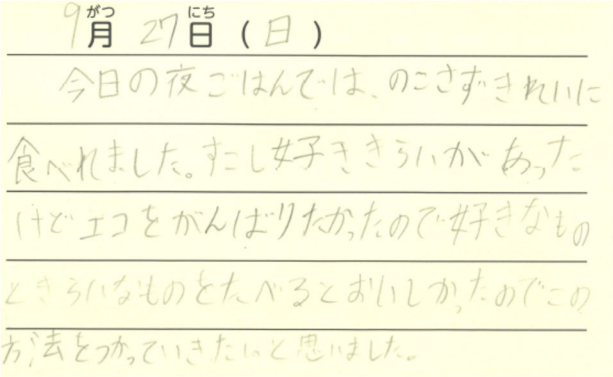
４、 富山県ではどうなるの

５、 地球温暖化を止めるにはどうしたらいいのか

６、 環境チャレンジ１０の仕組み

【絵コ日記の紹介】





9月 27日（日）

今日の夜ごはんでは、のこさずきれいに食べれました。すこし好ききらいがあったけどエコをがんばりたかったので好きなものときらいなものをたべるとおいしかったのでこの方法をつかっていきたいと思いました。

推進員から児童のみなさんへのメッセージ

少しずつ我慢、努力して日々の生活をする中で、できるだけ人間らしい快適な生活が送れるようにしよう。

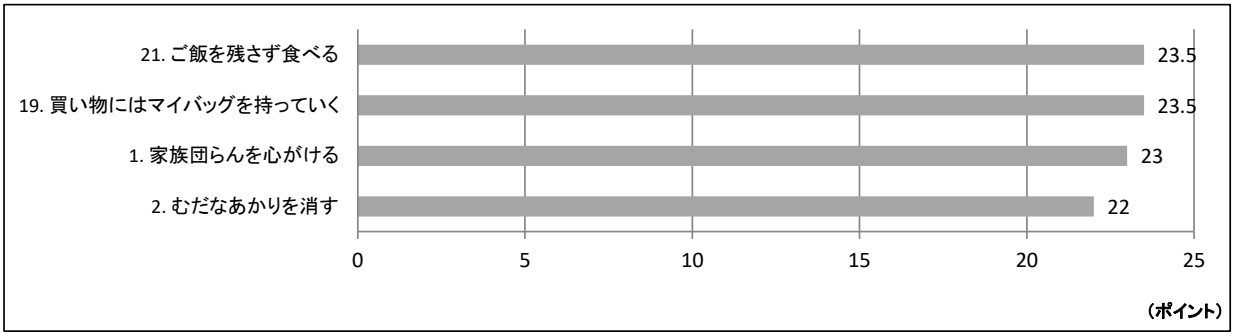
富山　市立　寒江　小学校　チャレンジ10通信

寒江　小学校のみなさんへ

みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ１０の結果をまとめましたので、お知らせします。

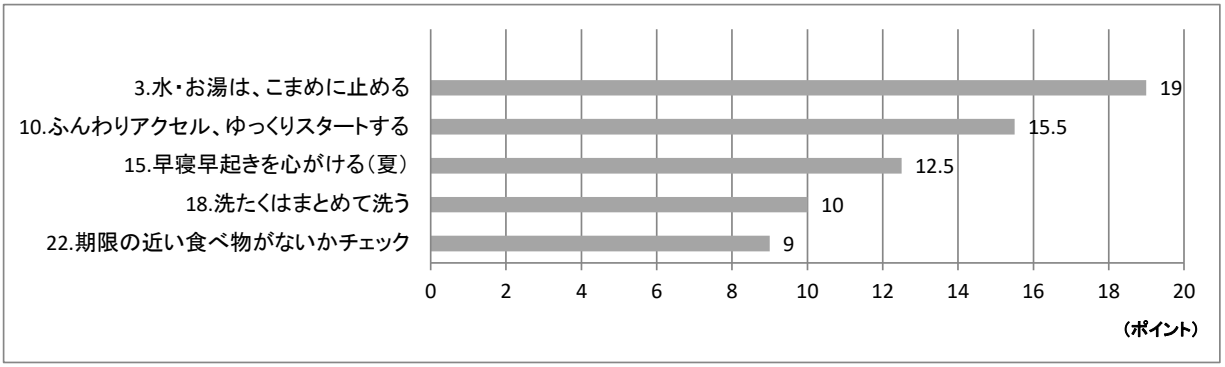
とりくみ期間：　９月14日～27日　の　２　週間

１．「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を１ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を０ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



２．みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素）　約　283　kg

とりくみの効果（目安）

■サッカーボールで例えると・・・　約　28,273　個分

※サッカーボール１個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。

■杉の木で例えると・・・　約　20　本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は１年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）

■節約できた金額は・・・　約　27,566　円

３．工夫したこと

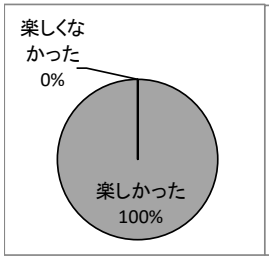
○工夫したこと

- 歯をみがくときは、水を出しっぱなしにしない。
- テレビを消して運動した。
- むだな電気の使用をパトロールして消す。
- 家族や友達にもやり方を教えてあげた。

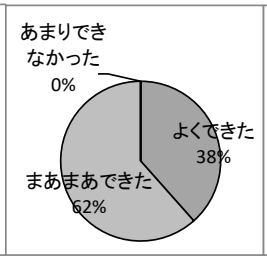
など

４．ふりかえり

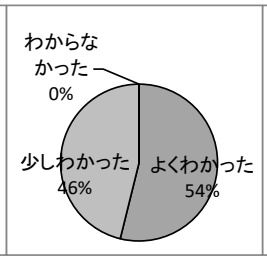
①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？



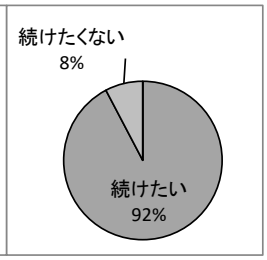
②選んだとりくみは、４週間よくできましたか？



③地球温暖化は、どのような問題かわかりましたか？



④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

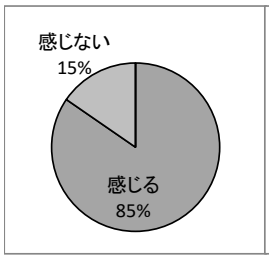


〇感想やがんばりたいこと

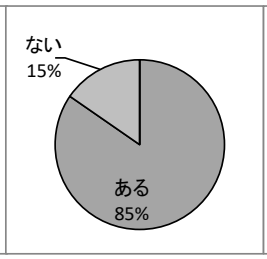
- もっと省エネ出来ることを考えたいです。
- 自分に出来ることをしたい。
- これからもとやま環境チャレンジ10を続けていきたいです。
- 今度は取組を全部「よくできた」にしたいです。
- これからもご飯を残さず食べたいです。

５．ご家族の方へのアンケート

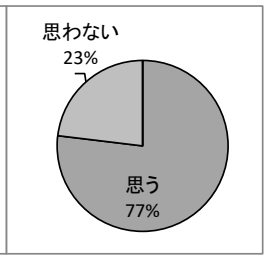
①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？



②習慣化した取組みがありますか？



③チャレンジ１０の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



〇感想や意見

- 家族で地球温暖化について話し合った。
- この取組を習慣化していくために、無理なく出来ることを選びました。
- 率先してエコ活動に取り組んでいたので、家族もエコ活動を意識するようになりました。
- 温暖化による自分たちの未来を、CS番組を見せ、こうなるかもという意識の醸成を図ってみました。
- 今後も継続していけば、温暖化防止、節約にもつながっていくと思います。
- この取組でエコに対する意識ができるようになったと思います。

これからもチャレンジ１０のとりくみを続けましょう！

学校名	富山市立桜谷小学校	参加児童数	35　人
担当教諭	石井　先生 高島　先生	担当推進員	森田　由樹子　さん

環境チャレンジ教室

〇日　　時　　令和２年９月24日（木）　10：30～11：20

〇使用教材

自作パワーポイント

〇説明内容など

地球温暖化とはなにか

地球温暖化が進むとどうなるか

地球温暖化を止めるにはどうしたらよいか

わたしたちが毎日できることは何か

【環境チャレンジ教室の様子】

推進員から児童のみなさんへのメッセージ

地球温暖化について理解して、自分たちでできることをずっと続けてください。

学校名	富山市立倉垣小学校	参加児童数	28　人
担当教諭	大塚　先生 藤井　先生	担当推進員	伊井　重　さん
取組期間	９月７日～10 月 12 日	取り組んだ期間	４週間

環境チャレンジ教室

〇日　　時　　令和２年９月４日（金）　14：15～15：00

〇使用教材

パワーポイント・地球温暖化パネル

〇説明内容など

宇宙から見た地球　地球が温暖化になった過程など
江戸時代から現代までエネルギーの変化
世界の温暖化の様子・世界で二酸化炭素の排出量比べ
富山県では、どんな気温の変化をしたか比べた。
省エネ・ムダをなくす、とやま環境チャレンジ１０の
進め方の説明、環境大臣任命書授与式を行った。

【環境チャレンジ教室の様子】

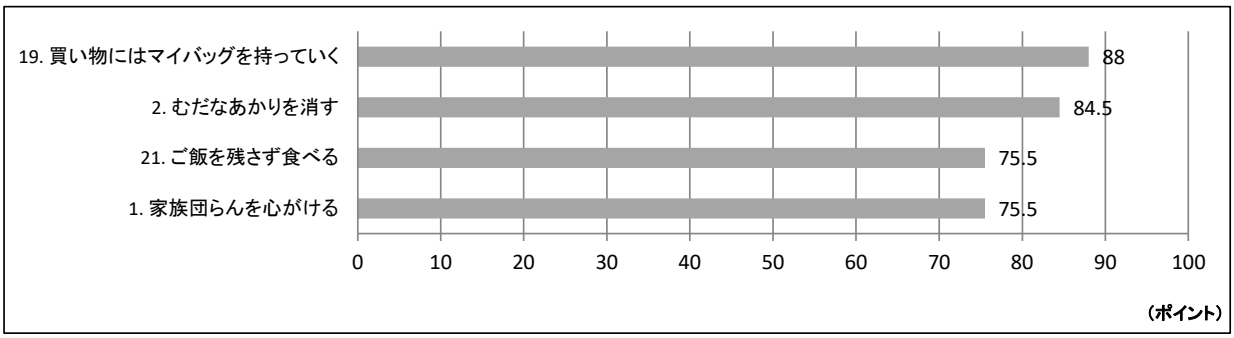
富山　市立　倉垣　小学校　チャレンジ10通信

倉垣　小学校のみなさんへ

みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ１０の結果をまとめましたので、お知らせします。

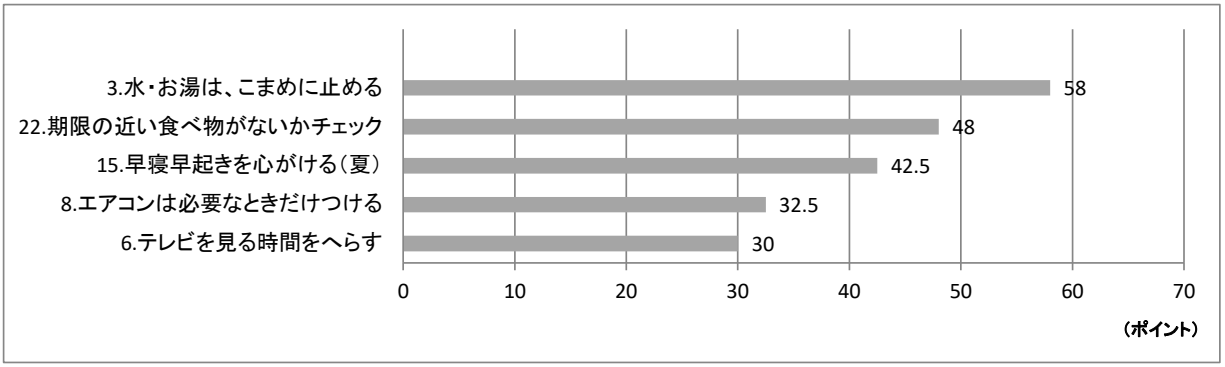
とりくみ期間：　9月7日～10月12日　の　4　週間

1．「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を１ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2．みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素）　約　864　kg

とりくみの効果（目安）

■サッカーボールで例えると・・・　約　86,431　個分

※サッカーボール１個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。

■杉の木で例えると・・・　約　62　本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は１年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）

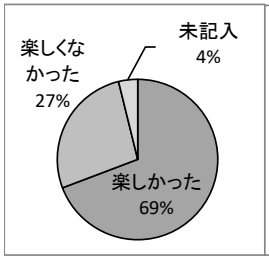
■節約できた金額は・・・　約　96,488　円

3．工夫したこと、独自のとりくみ

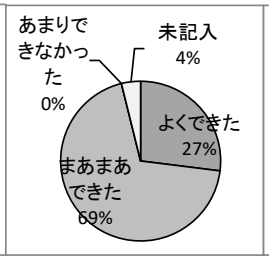
○工夫したこと	○独自のとりくみ
・家族で協力して取組をした。 ・みんなで手分けしてコンセントをぬいた。 ・むだな明かりを消すのを忘れないように取り組みました。 ・車を出すとき「ゆっくりアクセルだよ」と言った。　など	・大事な時だけ電気を使う。 ・草木に水をやる。 ・なるべく袋を買わない。 ・火をつけっぱなしにしない。　など

４．ふりかえり

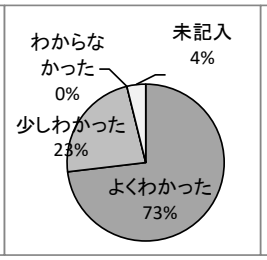
①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？



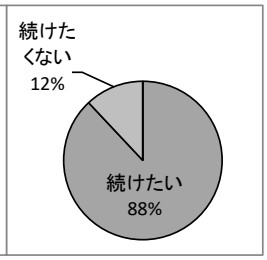
②選んだとりくみは、４週間よくできましたか？



③地球温暖化は、どのような問題かわかりましたか？



④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

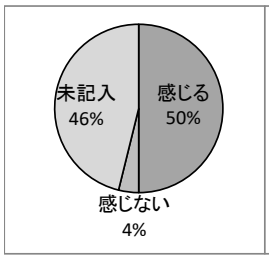


〇感想やがんばりたいこと

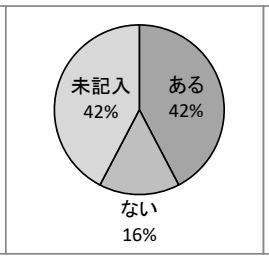
- チャレンジ10をこれからも続けて、二酸化炭素をもっと減らしたいです。
- 北極の氷がとけた後また氷は元に戻るのか知りたい。
- 地球温暖化についてもっと知り、地球温暖化を止めたいです。
- これからもマイバッグを持って買い物に行きたい。
- これからも二酸化炭素をあまり増やさないように工夫したいと思いました。
- SDGsや３Rについてもっと知りたい。
- もっと二酸化炭素を減らして、昔の気温にしたいです。
- これからはいらない電気を消すことを特にがんばりたいです。

５．ご家族の方へのアンケート

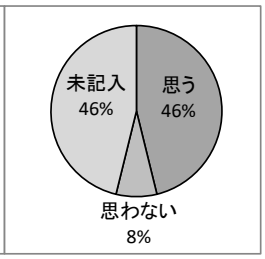
①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？



②習慣化した取組みがありますか？



③チャレンジ１０の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



〇感想や意見

- この取組を今後も継続できるよう家族で意識していきたい。
- チャレンジ10は環境に対する意識を子供に植えて育ててくれました。
- 買い物の際のエコバッグの使用頻度が増加し、子供からも「エコバッグ持ってきた？」と聞いてくれるようになり、環境に対する関心が少しですが高まったように感じました。
- ゴミを減らすために、残さず食べる、できるだけリサイクルを心がけました。
- ゴミの分別やマイバッグを使うように意識していたかと思います。
- 先生や同級生とごみ問題について考え、実際にゴミ拾い活動を行いました。たくさんゴミがあることに気付き、地球、将来のために何が出来るか、良い機会になりました。

これからもチャレンジ１０のとりくみを続けましょう！

学校名	富山市立池多小学校	参加児童数	10　人
担当教諭	梶崎　先生 城石　先生	担当推進員	水野　隆司　さん
取組期間	９月 14 日～10 月 18 日	取り組んだ期間	4 週間

環境チャレンジ教室

〇日　　時　　令和 2 年 9 月 14 日（月）　9：20～10：05

〇説明内容など

パソコンを使用した授業。

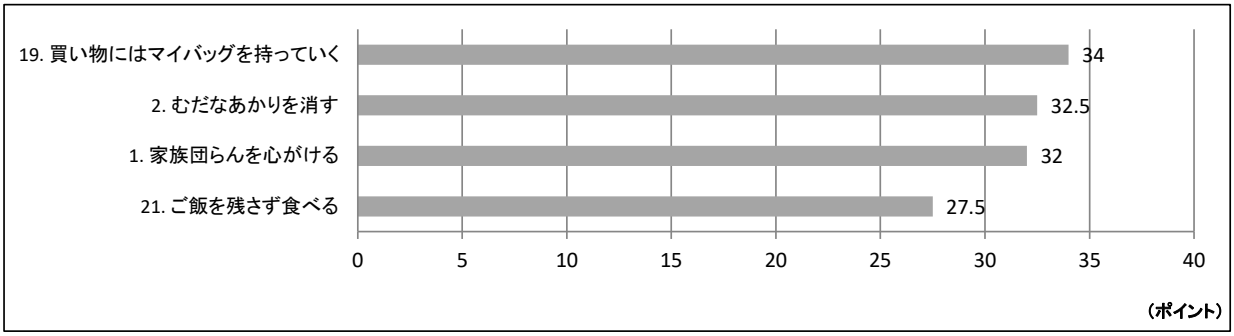
富山　市立　池多　小学校　チャレンジ10通信

池多　小学校のみなさんへ

みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ１０の結果をまとめましたので、お知らせします。

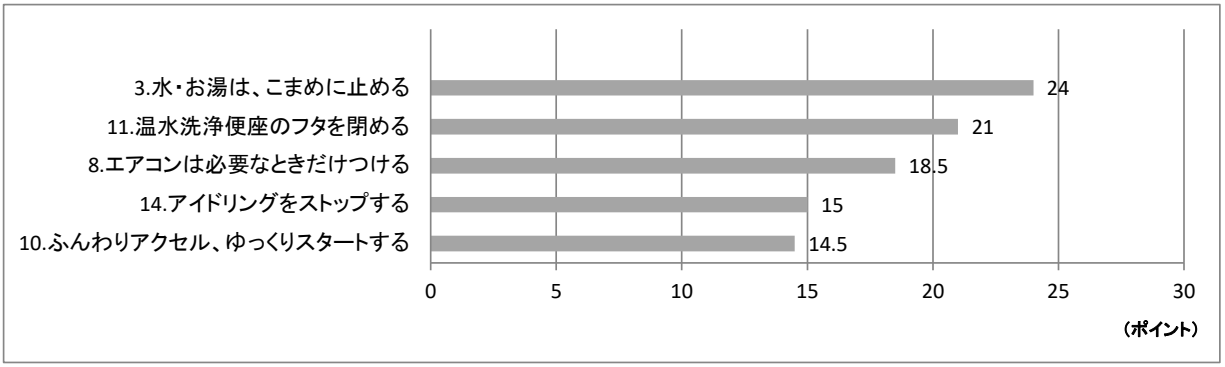
とりくみ期間：　９月14日～10月18日　の間の　４　週間

１．「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を１ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を０ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



２．みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素）　約　340　kg

とりくみの効果（目安）

■サッカーボールで例えると・・・　約　34,031　個分

※サッカーボール１個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。

■杉の木で例えると・・・　約　24　本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は１年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）

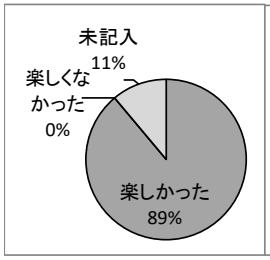
■節約できた金額は・・・　約　31,063　円

３．工夫したこと、独自のとりくみ

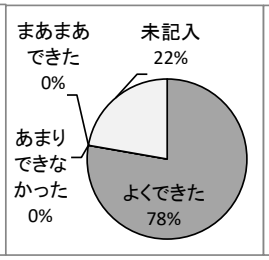
○工夫したこと	○独自のとりくみ
・出かけるときにエコバッグを持ち歩くようにした。 ・電気は人がいないところはすぐに消しました。 ・あまり電気をつけずに過ごした。 ・水を止めて節水をした。　など	・むだなものを買わない。

４．ふりかえり

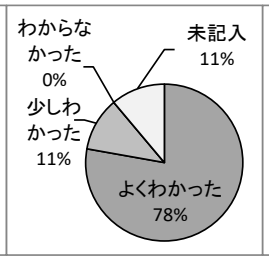
①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？



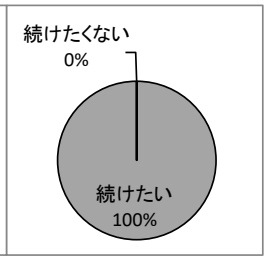
②選んだとりくみは、４週間よくできましたか？



③地球温暖化は、どのような問題かわかりましたか？



④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

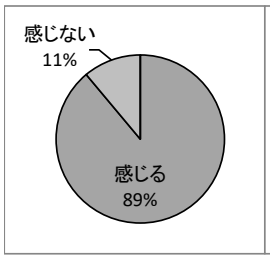


〇感想やがんばりたいこと

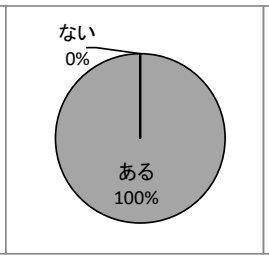
- これからもいろんなことに取り組みたいです。
- 電気をこまめに消したり、水をむだにしないようにしたいです。
- これからも選んだチャレンジ10を続ける。
- まだまだチャレンジを続けていきたいです。
- もっと地球温暖化をよく知りたいです。

５．ご家族の方へのアンケート

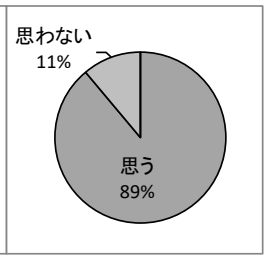
①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？



②習慣化した取組みがありますか？



③チャレンジ１０の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



〇感想や意見

- 家族で環境について見直す良い機会となったと思います。
- 意識して生活することで生活の仕方が変わるなと思った。
- 自分で意識して取り組めたと思います。
- 普段、単に「電気つけっぱなし！」とか「水出しっぱなし！」と言ってもなかなか直らなかったのが、子供自ら気を付けてくれるようになり、とても良かったと思います。
- 小さい子供の時から、知識を深めたり、生活の中で意識することは大切だなと感じました。
- 普段から意識して取り組むことの大切さに気付けたと思います。
- より声がけするようになった。
- マイバッグは車やカバンに多めに入れました。

これからもチャレンジ１０のとりくみを続けましょう！

学校名	富山市立熊野小学校	参加児童数	63　人
担当教諭	竹村　先生 笹原　先生 野﨑　先生	担当推進員	裏　秀雄　さん
取組期間	10 月 12 日～11 月 9 日	取り組んだ期間	4 週間

環境チャレンジ教室

〇日　　時　　令和 2 年 10 月 1 日（木）　10：35～11：20

〇使用教材

パワーポイント作成、主にパワーポイントで説明

〇説明内容など

・実施内容について学校との打合せに基づき実施

・地球温暖化に、「３Ｓ」、「食品ロス」を加え実施

・具体的な内容は「講演レジュメ」を示し、調整する

・打合せ資料、講演レジュメは、別紙のとおり

・熊野小学校の環境（河川・水路・田園等）及び 2017 年に熊野小学校が植林した山田コロリン広場での現場　写真（前日の９月３０日に撮影）を示し環境を話す。

・児童は、身近なこと、最近のことに興味を示す。

【環境チャレンジ教室の様子】

推進員から児童のみなさんへのメッセージ

・地球温暖化のために自分たちでできることを工夫して実践いただきたい

・今後ともチャレンジ１０の活動を継続いただきたい

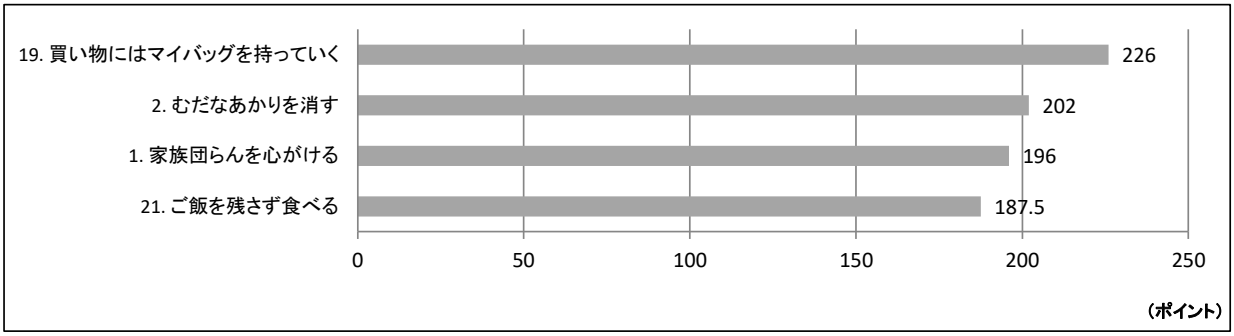
富山　市立　熊野　小学校　チャレンジ10通信

熊野　小学校のみなさんへ

みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ１０の結果をまとめましたので、お知らせします。

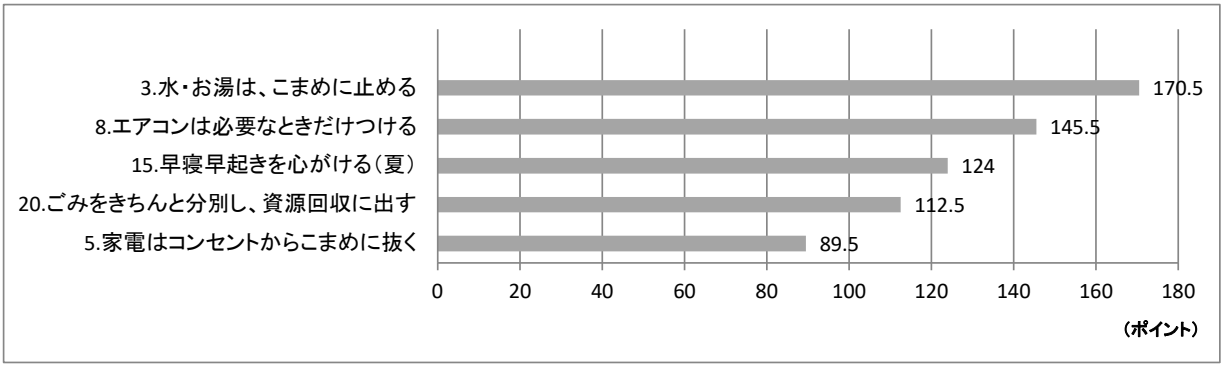
とりくみ期間：　10月12日～11月9日　の　4　週間

1．「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を１ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2．みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素）　約　2,369　kg

とりくみの効果（目安）

■サッカーボールで例えると・・・　約　236,879　個分

※サッカーボール１個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。

■杉の木で例えると・・・　約　169　本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は１年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）

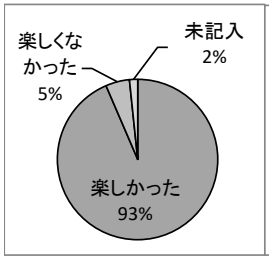
■節約できた金額は・・・　約　199,483　円

3．工夫したこと、独自のとりくみ

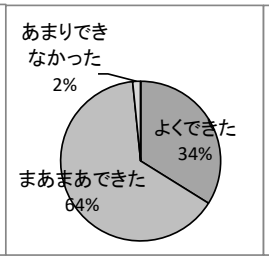
○工夫したこと	○独自のとりくみ
・太陽の光を明かりの代わりにした。 ・エコバッグ、エコかごを積極的に持って行った。 ・早寝早起きをがんばった。 ・嫌いな食べ物があっても残さず食べるようにした。　など	・物を繰り返し使うようにする。 ・3R運動をする。 ・帰ったらすぐに宿題をする （夜だと電気を使うから）　など

４．ふりかえり

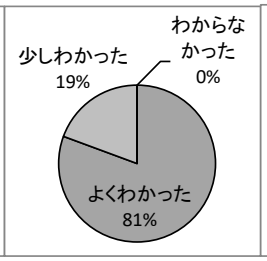
①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？



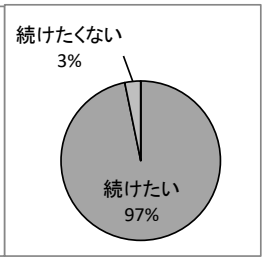
②選んだとりくみは、４週間よくできましたか？



③地球温暖化は、どのような問題かわかりましたか？



④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

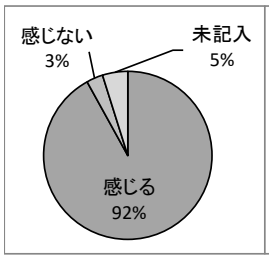


〇感想やがんばりたいこと

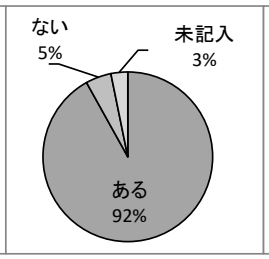
- 地球温暖化が進まないように、自分が出来る取組を続けていきたい。
- 地球温暖化を止めたいので、これからも活動を頑張りたいです。
- これからもチャレンジ10に取り組んで地球温暖化を止めたいです。
- 地球温暖化のことをもっと知って、家族にたくさんのことを話したい。
- 地球温暖化を止める方法をもっと知りたい。
- ご飯を残さず食べるように頑張った。
- 次はテレビを見る時間を減らそうと思います。
- チャレンジ10は誰でも簡単にできるので、続けることも簡単で、他の人にも広めていきたいです。

５．ご家族の方へのアンケート

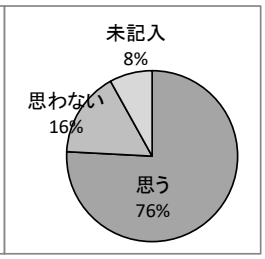
①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？



②習慣化した取組みがありますか？



③チャレンジ１０の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



〇感想や意見

- 使わない電気などをこまめに消していた。
- 子どもが地球温暖化について考えるきっかけが出来、とても良かったです。
- 車の中やカバンの中にマイバッグを準備し、ビニール袋を使わない努力を家族でしました。
- 子どもの意識した行動が増えたので良かったです。
- 地球環境を守るため、この取組を長く続けていきたいと、改めて思いました。
- 自分たちの大事な地球を守る気持ちを忘れないでほしいです。
- もっとたくさんのことに取り組めるように、また当たり前にできるようにエコな生活を身につけたいです。

これからもチャレンジ１０のとりくみを続けましょう！

学校名	富山市立音川小学校	参加児童数	17　人
担当教諭	藤井　先生	担当推進員	藤井　徳子　さん
取組期間	9 月 9 日～10 月 8 日	取り組んだ期間	4 週間

環境チャレンジ教室

〇日　　時　　令和 2 年 9 月 10 日（木）　9：30～10：15

〇使用教材

パワーポイント、写真パネル（財団より貸出）

〇説明内容など

・地球温暖化の説明

・富山の地球温暖化クイズ

・エコライフへの３ステップ

・ドイツの地球に優しいライフスタイルの紹介

推進員から児童のみなさんへのメッセージ

授業の最後に「地球温暖化を防ぐためにあなたが今日からできることは何ですか？」と問うと、たくさんできることが見つかりましたね。おうちの人、学校の先生や友だち、地域の人たちも巻き込んで楽しくエコライフに取り組んでくださいね。

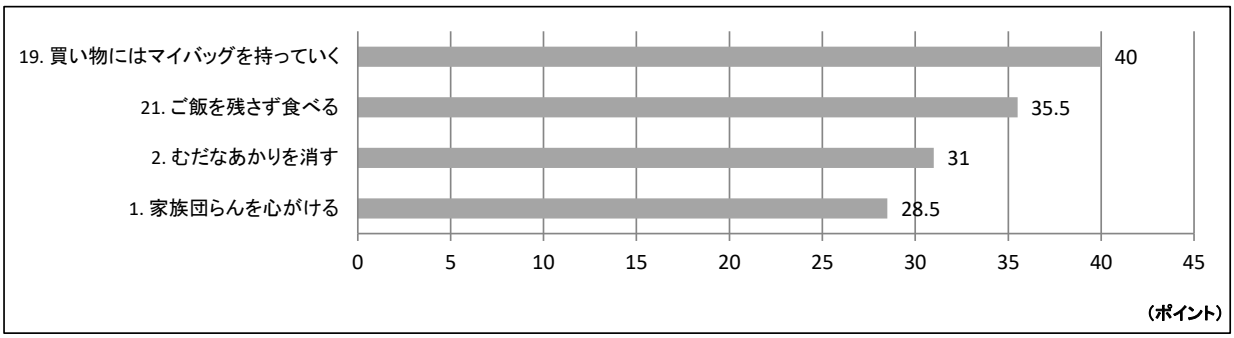
富山　市立　音川　小学校　チャレンジ10通信

音川　小学校のみなさんへ

みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ１０の結果をまとめましたので、お知らせします。

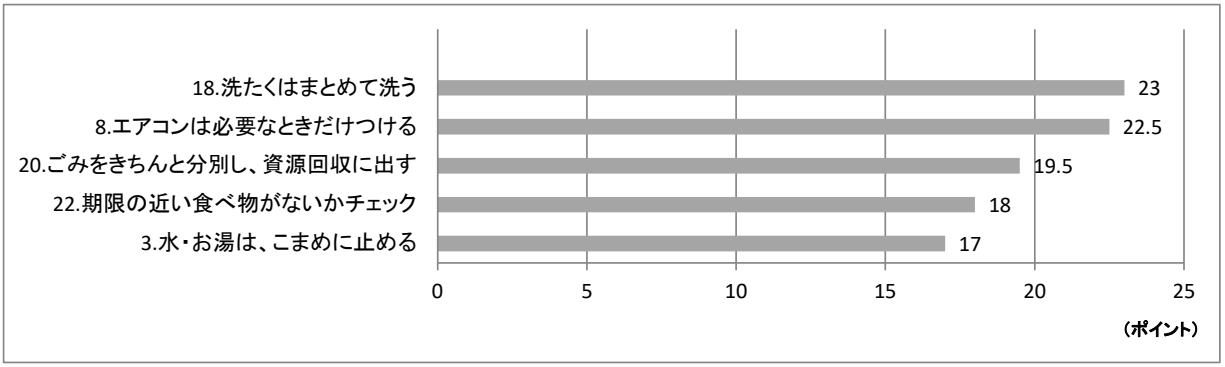
とりくみ期間：　9月9日～10月8日　の　4　週間

1．「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を１ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を０ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2．みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素）　約　328　kg

とりくみの効果（目安）

■サッカーボールで例えると・・・　約　32,801　個分

※サッカーボール１個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。

■杉の木で例えると・・・　約　23　本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は１年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）

■節約できた金額は・・・　約　39,267　円

3．工夫したこと

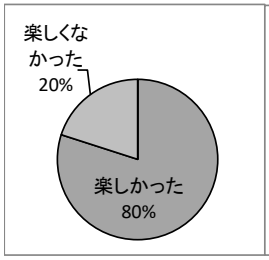
○工夫したこと

- 家族が集まって行動し、本を読んだり遊んだりしました。
- 家族で協力して、むだな明かりを消すようになりました。
- 買い物する時に、エコバッグを持って行きました。
- 期限が近い食べ物をチェックするようになりました。

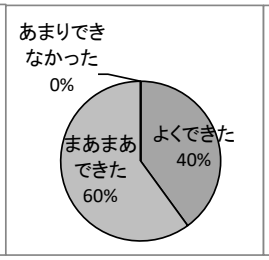
など

４．ふりかえり

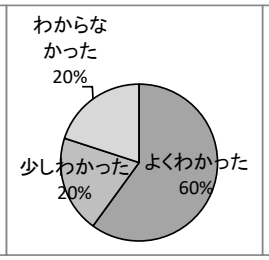
①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？



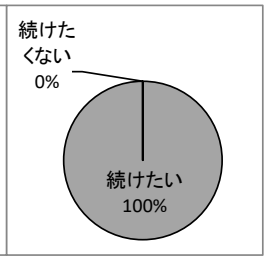
②選んだとりくみは、４週間よくできましたか？



③地球温暖化は、どのような問題かわかりましたか？



④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

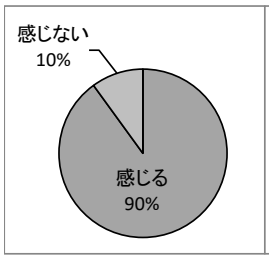


〇感想やがんばりたいこと

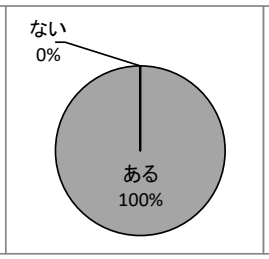
- 「チャレンジ10」に書いてあることだけでなく、思いついた取組をたくさんしたい。
- これからも地球温暖化を止めるためにがんばりたいです。
- きらいな食べ物がなくなったので、残さず食べることができました。
- これからも家族団らんを心がけたいです。
- 最近は毎日9時から10時にねています。これからも続けたいです。
- 今までの取組をさらに増やして行動したいです。

５．ご家族の方へのアンケート

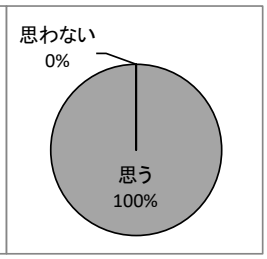
①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？



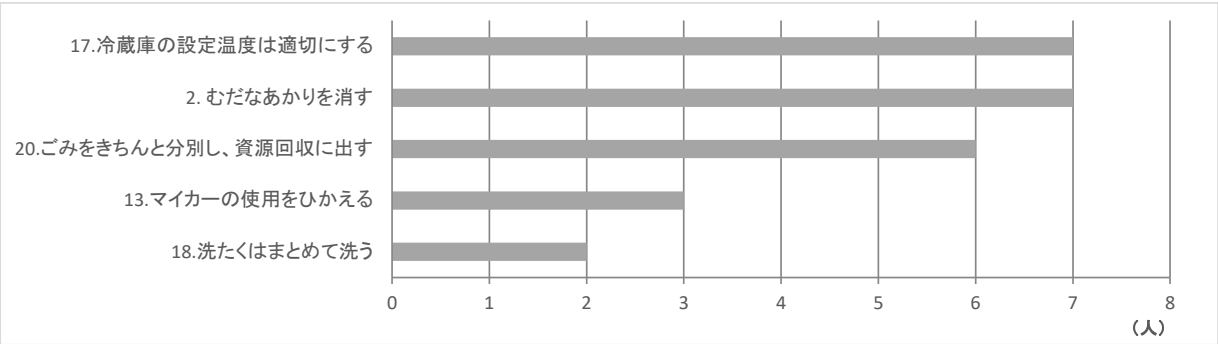
②習慣化した取組みがありますか？



③チャレンジ１０の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



〇習慣化した取組みがありますか？トップ５



これからもチャレンジ１０のとりくみを続けましょう！

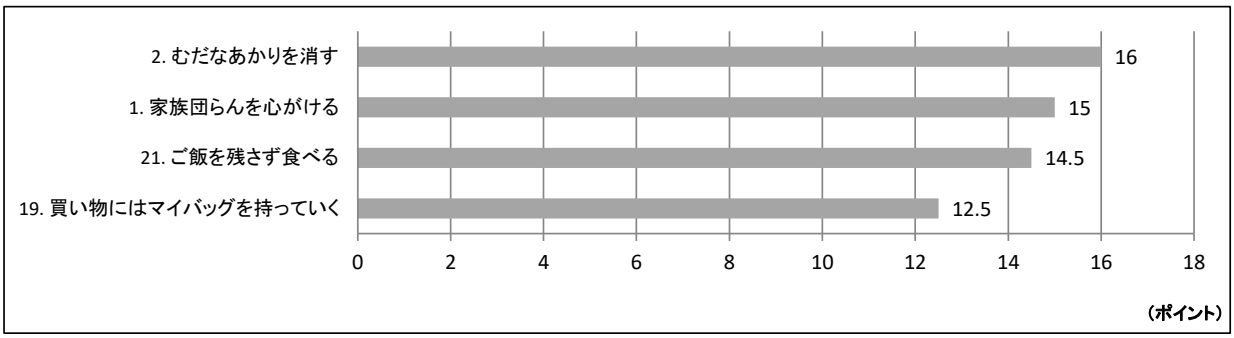
富山　市立　　樫尾　　小学校　チャレンジ10通信

樫尾　小学校のみなさんへ

みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ１０の結果をまとめましたので、お知らせします。

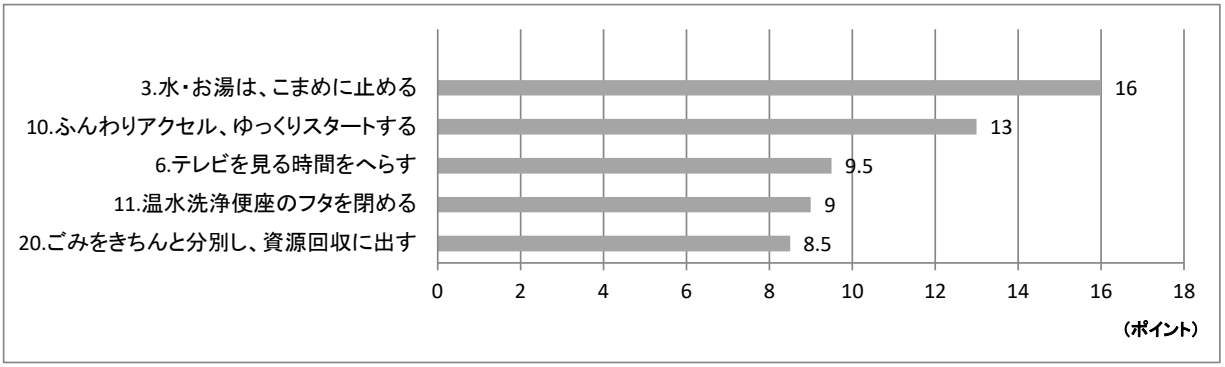
とりくみ期間：　１月２５日～２月７日　の　２　週間

１．「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を１ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を０ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



２．みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素）　約　179　kg

とりくみの効果（目安）

■サッカーボールで例えると・・・　約　17,933　個分

※サッカーボール１個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。

■杉の木で例えると・・・　約　13　本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は１年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）

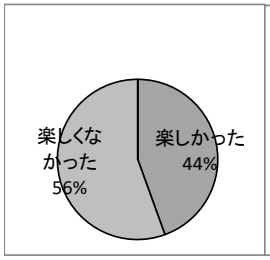
■節約できた金額は・・・　約　13,136　円

３．工夫したこと、独自のとりくみ

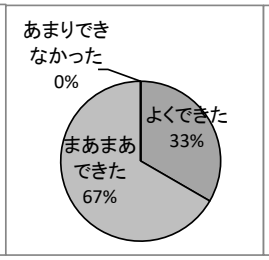
○工夫したこと	○独自のとりくみ
・家族と協力してむだな明かりを消した。 ・毎日欠かさず一生けんめいできました。 ・自分から声をかけたりプラグをぬいたりできたので良かったです。 ・ゲームをしないで、マンガや本を読みました。　など	・風呂の湯を洗たくに使う。

４．ふりかえり

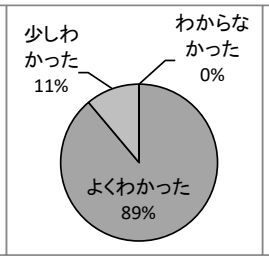
①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？



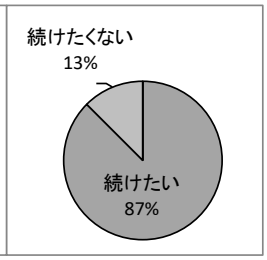
②選んだとりくみは、４週間よくできましたか？



③地球温暖化は、どのような問題かわかりましたか？



④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

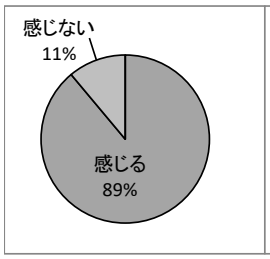


〇感想やがんばりたいこと

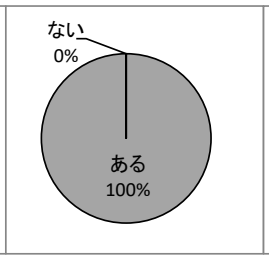
- これから少しでも取組を続けたいです。
- 自然にできるようにするために、これからも続けていきたいです。
- これからも家族でがんばっていきたい。
- プラグを抜くことや電気を消すことを自然にできるようにがんばりたいです。
- 水と電気をこまめにチェックするようがんばりたいです。
- どうしたらごみを減らせるか考えたい。
- お風呂の湯を洗たくに使うことをがんばりたいです。

５．ご家族の方へのアンケート

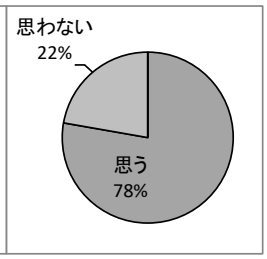
①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？



②習慣化した取組みがありますか？



③チャレンジ１０の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



〇感想や意見

- 家族みんなで声かけをして意識が低下しないように努力しました。
- 今回の「チャレンジ１０」をきっかけに続けていけたらよいと思いました。
- 早寝を心がけ、電気の消費を減らす取組を家族で行いました。
- 親が言ってもなかなか意識しないことを学校で習い実践することで子供の意識が高まった。
- 子供が自分で考え自ら進んで「チャレンジ１０」に取り組んでくれたことで、家族みんなで行うことができ良かったです。
- 家族間で「電気消した？」「エアコン消した？」などの声かけをお互いにして、消し忘れの確認をしました。
- チャレンジの数を減らし、１つ１つの意識を高めた方が良いと思います。

これからもチャレンジ１０のとりくみを続けましょう！

学校名	富山市立月岡小学校	参加児童数	54　人
担当教諭	村井　先生 大西　先生 坂井　先生 室生　先生 糸谷　先生	担当推進員	牛島　由美子　さん
取組期間	８月 19 日から 12 月 12 日	取り組んだ期間	4 週間

環境チャレンジ教室

〇日　　時　　令和２年９月７日（月）　9：25～11：20

〇使用教材

パワーポイント

食品ロスを目指してみんなでチャレンジ！

〇説明内容など

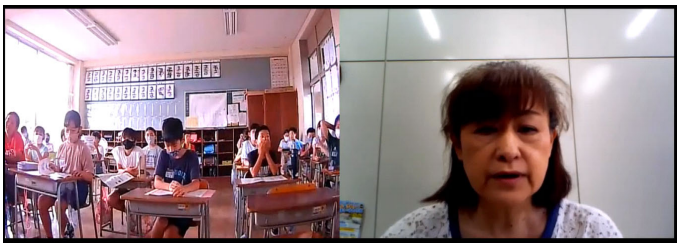
１．　今、地球で起こっていること

２．　今と昔の変わったところ

３．　食品ロスってなあに

４．　わたしたちにできることは？

【環境チャレンジ教室の様子】



推進員から児童のみなさんへのメッセージ

直接会ってお話をすることが出来ず、皆さんの様子が少しわかりにくく伝わったか少し不安でしたが、しっかり聞いてくれていたように思います。

自分でできることを見つけ、今後もチャレンジを続けてほしいと思います。

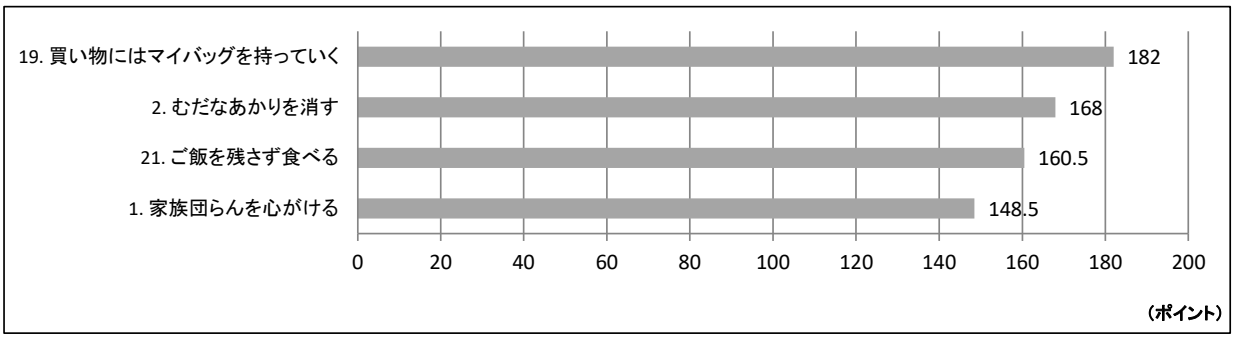
富山　市立　月岡　小学校　チャレンジ10通信

月岡　小学校のみなさんへ

みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ１０の結果をまとめましたので、お知らせします。

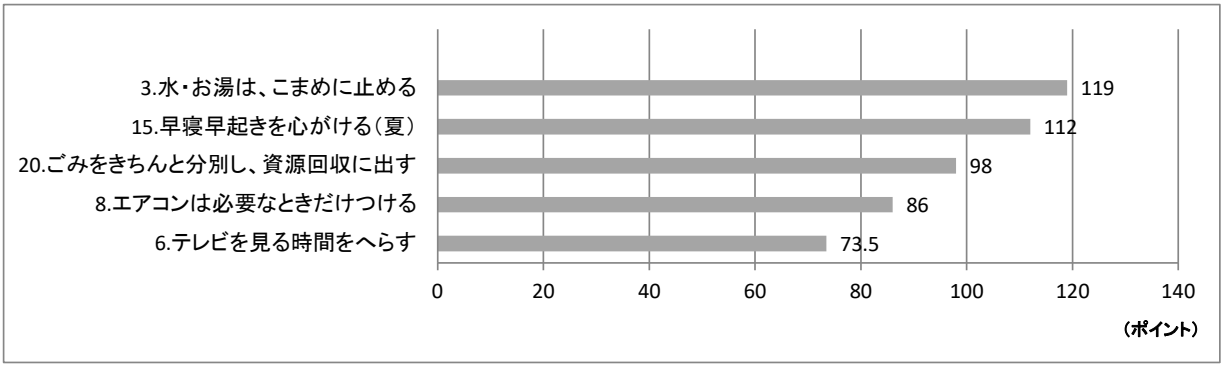
とりくみ期間：　８月19日から12月12日　の間の　４　週間

１．「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を１ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を０ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト５（ポイント制）



２．みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素）　約　1,814　kg

とりくみの効果（目安）

■サッカーボールで例えると・・・　約　181,398　個分

※サッカーボール１個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。

■杉の木で例えると・・・　約　130　本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は１年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）

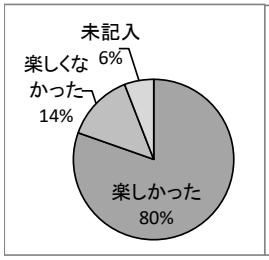
■節約できた金額は・・・　約　159,786　円

３．工夫したこと、独自のとりくみ

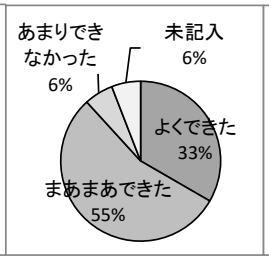
○工夫したこと	○独自のとりくみ
・自分がリーダーとして、みんなに声をかけたり注意などをした。 ・冷蔵庫が開いていたらすぐ閉めるようにした。 ・「お風呂空いたよ！」と言って、間を開けないようにした。 ・ポスターを作って貼った。　など	・食べられる分をよそう。 ・顔を洗うときに水を止める。

４．ふりかえり

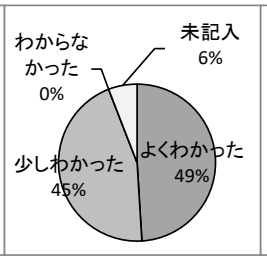
①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？



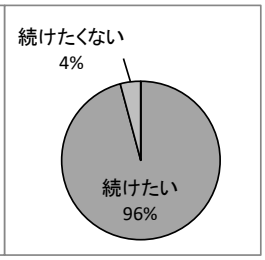
②選んだとりくみは、４週間よくできましたか？



③地球温暖化は、どのような問題かわかりましたか？



④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

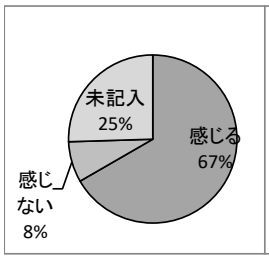


〇感想やがんばりたいこと

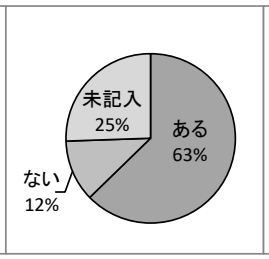
- 今回取り組んだもの以外にも取り組みたいと思います。
- みんなで環境問題を減らす取組ができたので良かったです。
- 温暖化防止のために出来るようなことはこれからも続けていきたい。
- テレビで地球温暖化のせいで、ペンギンやホッキョクグマが住むところがないということをやっていたので、気を付けていきたいです。
- これからも分別をしっかりできるように頑張りたいです。
- 大昔にはどれくらいの気温だったのか知りたい。
- 思ったよりたくさん「よくできた」シールがついたので、これからも続けていきたいなと思いました。

５．ご家族の方へのアンケート

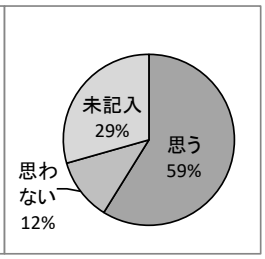
①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？



②習慣化した取組みがありますか？



③チャレンジ１０の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



〇感想や意見

- マイバッグを常にカバンの中に入れておいたり、社内にエコバスケットを積んでおきました。
- とりくみノートを目につくところに貼り、常に意識できるようにした。
- 洗い物をするとき、お風呂に入るとき、水、お湯の出しっぱなしがないように意識するようになりました。
- 子どもの意識が変わり、こちらが逆に注意されるくらいでした。とても頑張っており、良い取組だと思いました。
- 子どもがどういうことが地球温暖化防止につながるのか理解できて良かったです。
- 子どもが自分で考えて、環境のために自分に何が出来るかを考える良いきっかけになりました。
- 1人1人が心がけていれば、環境に優しい富山になると思います。

これからもチャレンジ１０のとりくみを続けましょう！

学校名	富山市立上条小学校	参加児童数	8　人
担当教諭	滝澤　先生 橋本　先生	担当推進員	稲垣　里佳　さん

環境チャレンジ教室

〇日　　時　　令和２年９月18日（金）　10：30～11：15

〇使用教材

自作パワーポイント

〇説明内容など

・地球温暖化とは

・地球はなぜ暖かいのか

・今の地球はどうなっているのか

・このまま温暖化が進むとどうなるのか

・温暖化の原因になる二酸化炭素はどこから出ているのか

・二酸化炭素はみんなの家からも出ている

・温暖化を止めるためにどうすればよいのか

推進員から児童のみなさんへのメッセージ

温暖化をくいとめる取り組みを実践し、長く継続して取り組む、そして取り組みの輪を広げていく事が大きな効果につながりますので、4年生の皆さんから家族へ、全校生徒へ、そして地域へ、上条小学校4年生8名の皆さんがスタート地点になって発信、広めていってください。

季節に応じた温暖化防止の取り組みを続けてほしいと思います。これからも楽しく取り組みましょう！

学校名	富山市立奥田北小学校	参加児童数	68　人
担当教諭	山本　先生 井口　先生 北　先生 上出　先生	担当推進員	坂東　喜行　さん
取組期間	9 月 4 日～9 月 11 日	取り組んだ期間	1 週間

環境チャレンジ教室

〇日　　時　　令和 2 年 9 月 4 日（金）　9：20～11：00

〇使用教材

説明内容を作成したスライド

〇説明内容など

①地球温暖化の説明、自分が地球だったら

②地球温暖化の影響の写真と説明（富山県と世界）

③電気やガスの作り方、その時に温暖化ガスが出ること

④ごみの説明、リサイクルすると資源になること

⑤食品ロスの説明と食品ロスを減らす方法

⑥地球温暖化を止めるためにできること

⑦時間の有効活用、早寝早起き、ゲームを減らす

⑧継続して、家族一緒に楽しく活動してほしいこと

【環境チャレンジ教室の様子】

推進員から児童のみなさんへのメッセージ

病気の地球を元に戻すことはたいへんだけど、子どもたちが少しでも快適にすごせるように、大人たちもがんばっているので、みんなも一緒に実行してほしい。

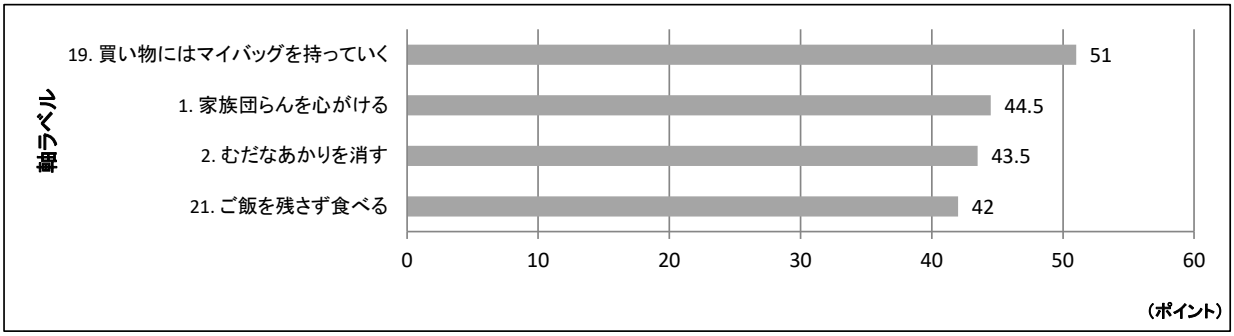
富山　市立　奥田北　小学校　チャレンジ10通信

奥田北　小学校のみなさんへ

みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ１０の結果をまとめましたので、お知らせします。

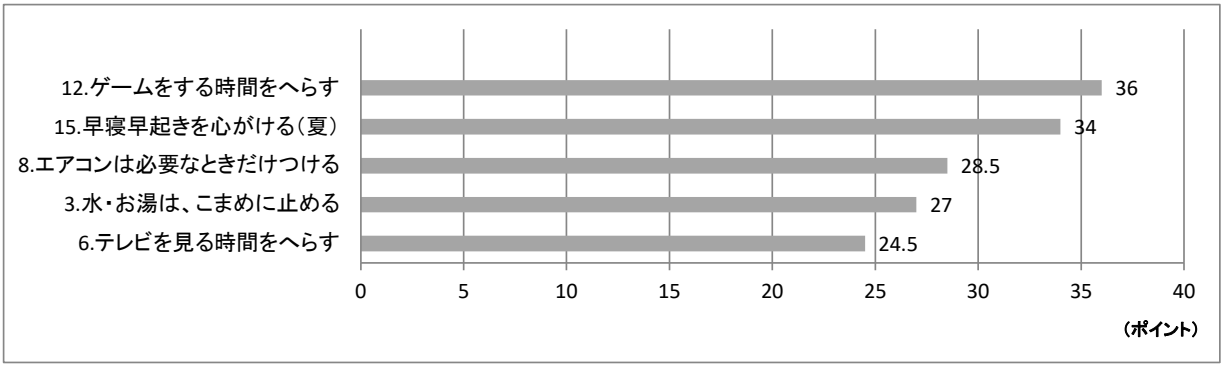
とりくみ期間：　9月4日～9月11日　の　1　週間

1．「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を１ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2．みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素）　約　444　kg

とりくみの効果（目安）

■サッカーボールで例えると・・・　約　44,399　個分

※サッカーボール１個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。

■杉の木で例えると・・・　約　32　本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は１年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）

■節約できた金額は・・・　約　38,903　円

3．工夫したこと

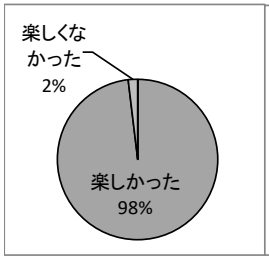
○工夫したこと

- 「むだな明かりを消して」「団らんしよう」など、お互いに声かけをしました。
- 家族で協力して、マイバッグを持って買い物に行くよう話しました。
- 晴れた日は、あまり電気をつけませんでした。
- 水やお湯をこまめに止めました。

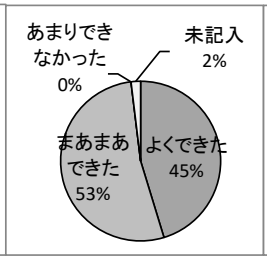
など

４．ふりかえり

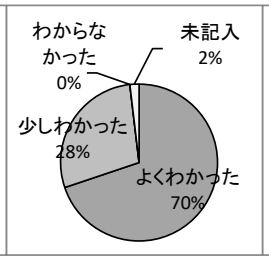
①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？



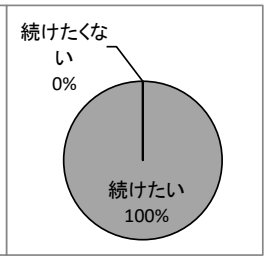
②選んだとりくみは、４週間よくできましたか？



③地球温暖化は、どのような問題かわかりましたか？



④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

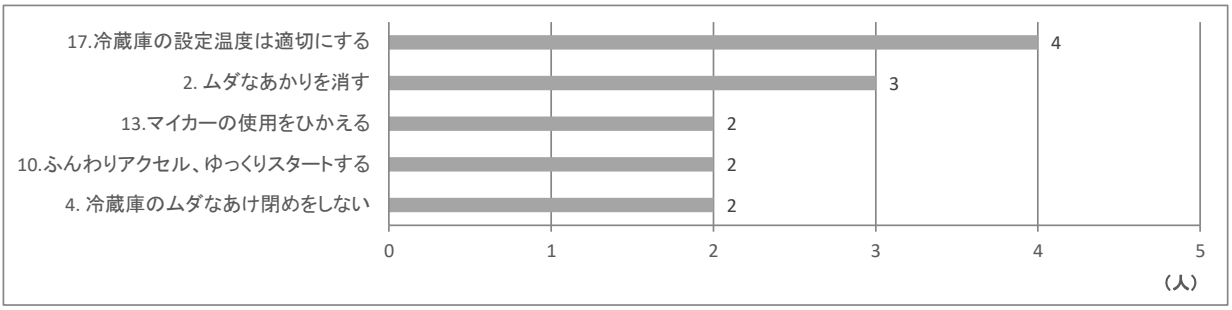


〇感想やがんばりたいこと

- 電気を使わない遊びをたくさんしたいです。
- 最初は「本当に問題？」と思いましたが、地球温暖化は大きな問題です。
- 地球温暖化を止めるための行動を自分で考えていきたいです。
- 地球温暖化防止になるので、「チャレンジ１０」は良いと思います。
- 南極の氷がとけると、どのくらい海水が増えるのか知りたいです。
- 家族団らんを心がけると会話が増えてうれしかった。これからも続けたい。
- 地球温暖化を防ぐ取組をしたら、いい気持ちになりました。

５．ご家族の方へのアンケート

〇習慣化した取組みがありますか？トップ５



〇感想や意見

- 無駄な明かりを消すことや、水道をこまめに止めることなど小さなことですが取り組みました。
- 台風が接近したこともあり、地球温暖化防止の大切さを親子で話すことができました。
- 今の自然環境がどうしたらよくなるか、子供が理解できたと思います。
- 地球温暖化について家族で考えるきっかけになりました。
- 近いところへの移動は、車でなく自転車や徒歩にしました。

これからもチャレンジ１０のとりくみを続けましょう！

学校名	富山市立大沢野小学校	参加児童数	103　人
担当教諭	福沢　先生 長島　先生	担当推進員	関谷　克己　さん
取組期間	９月 28 日～10 月 18 日	取り組んだ期間	2 週間

環境チャレンジ教室

〇日　　時　　令和 2 年 9 月 23 日（水）　8：25～11：10

〇使用教材

自作パワーポイント

〇説明内容など

温室効果ガスのクイズから CO2 を認識。

CO2 の増加が地球を発熱させており異常気象や風水害の原因となっている旨理解を得る。

そして、その対策として化石燃料を使った発電や自動車燃料を再生可能エネルギーへの速やかな移行、食品ロス、ゴミの排出量を削減、中でもプラ製品の３R を推進することを提案、PET ボトル飲料の多用を止め、紙パック飲料や水筒持参を提案する。

【環境チャレンジ教室の様子】

推進員から児童のみなさんへのメッセージ

皆さんが大人になったときに気がついても遅すぎる社会問題なので、今から関心を持って情報を集め、対処法を見出してほしい。また、皆さんの中から研究者や技術者が生まれんことを期待している。

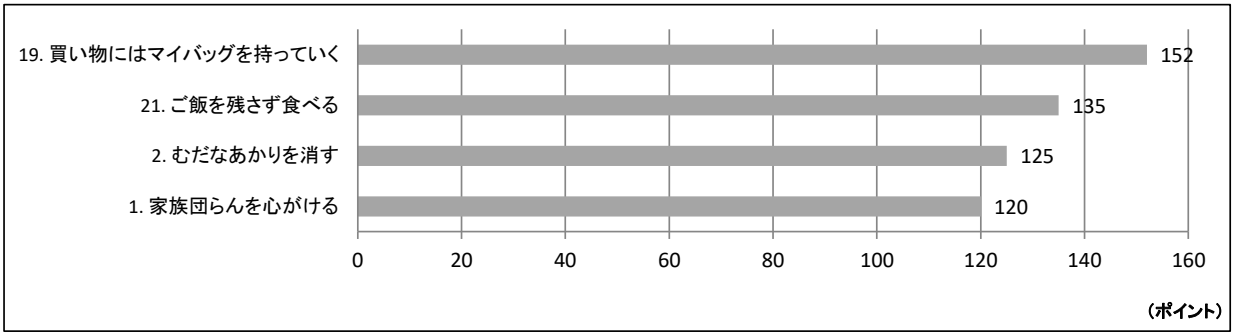
富山　市立　大沢野　小学校　チャレンジ10通信

大沢野　小学校のみなさんへ

みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ１０の結果をまとめましたので、お知らせします。

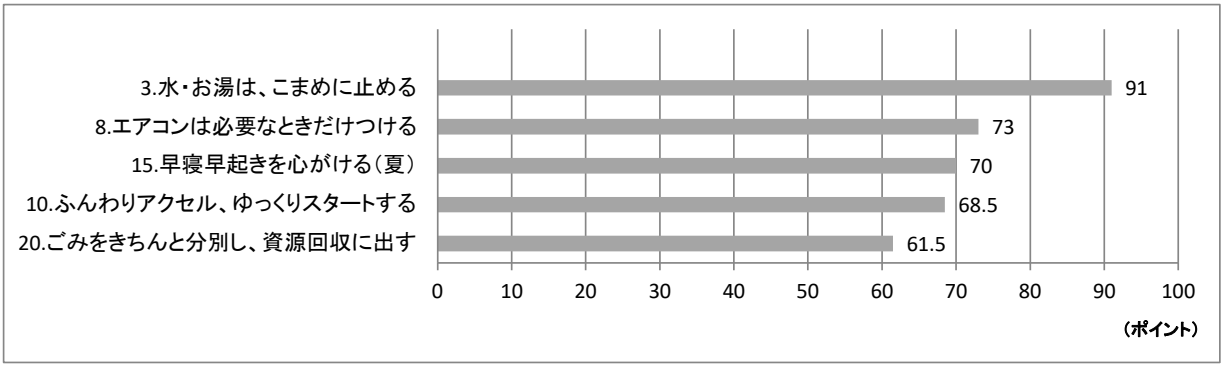
とりくみ期間：　９月28日～10月18日　の間の　２　週間

１．「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を１ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を０ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



２．みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素）　約　1,489　kg

とりくみの効果（目安）

■サッカーボールで例えると・・・　約　148,874　個分

※サッカーボール１個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。

■杉の木で例えると・・・　約　106　本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は１年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）

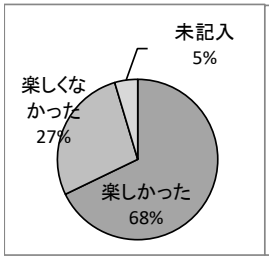
■節約できた金額は・・・　約　127,110　円

３．工夫したこと、独自のとりくみ

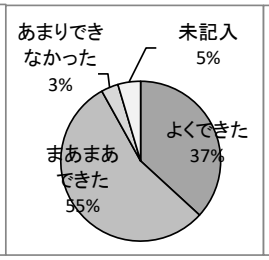
○工夫したこと	○独自のとりくみ
・マイバッグを忘れないように、いろんなところに置いた。 ・少し寒いときは上着を着たりして暖房はつけないように心がけた。 ・みんなで集まって、あまり電気をつけなくなった。 ・テレビゲームを少なくして本を読むようになった。　など	・ゴミの量を減らす。 ・食べ物を買いすぎない。 ・植物を育てる。 ・自動販売機を使わない。　など

４．ふりかえり

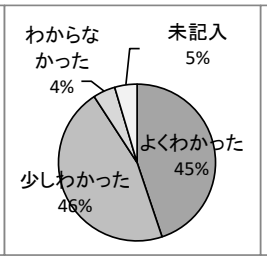
①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？



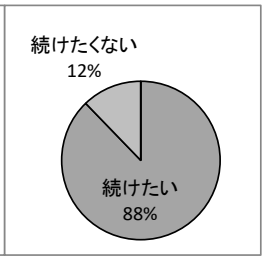
②選んだとりくみは、４週間よくできましたか？



③地球温暖化は、どのような問題かわかりましたか？



④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

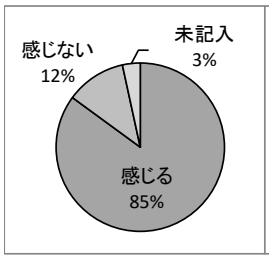


〇感想やがんばりたいこと

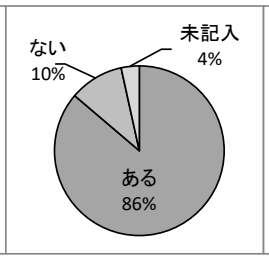
- これからはほかのチャレンジにも取り組んでいきたい。
- 家族みんなで目標目指して協力して頑張った。
- 意外と楽しかったので、簡単に続けられることをやりたい。
- 家族で声をかけ合うことが大切だと思った。
- もっとちゃんとやって、次は全部に「よくできた」シールを貼りたいです。
- これからもいろんなことをして環境大臣を続けたいと思いました。
- これからは電気の使いすぎやトイレのふたを開けっぱなしにしないなどを心がけます。
- これからも地球温暖化に気を付けて過ごしたいです。

５．ご家族の方へのアンケート

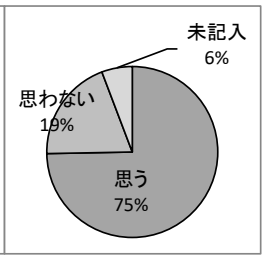
①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？



②習慣化した取組みがありますか？



③チャレンジ１０の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



〇感想や意見

- とりくみノートを見て家庭で話すことが増えた。環境に対して意識できる取組なので、今後も続けていきたい。
- 家族みんなで取組を意識して過ごすことが出来たと思います。
- チャレンジ１０に取り組んでいるという意識を持つようになり、子供が積極的に行動するようになった。
- とりくみノートを家族全員がいつも見れるところに置いた。
- 子どもが心がけ、呼びかけをしてくれたことで、家族みんなの地球温暖化に対する意識が変わったと思いました。これからも意識できるよう、家族みんなで協力できればと思っています。
- 子どもが「こういうところも取組に含まれるんだ」と知ることが増えて、とても良かった。

これからもチャレンジ１０のとりくみを続けましょう！

学校名	富山市立草島小学校	参加児童数	23　人
担当教諭	中島　先生 沢潟　先生 萩本　先生 村井　先生	担当推進員	桃井　栄太　さん
取組期間	10 月５日～10 月 25 日	取り組んだ期間	3 週間

環境チャレンジ教室

〇日　　時　　令和 2 年 9 月 30 日（水）　9：30～10：20

〇使用教材

・動画、手作りクイズ、シーソー

〇説明内容など

・youtube からアニメーションの温暖化の仕組み動画を見た。

・温暖化クイズ

・温暖化シーソー

・地域に関する環境対策について

【環境チャレンジ教室の様子】

推進員から児童のみなさんへのメッセージ

子供たちが、楽しかったって言ってくれてよかったです。

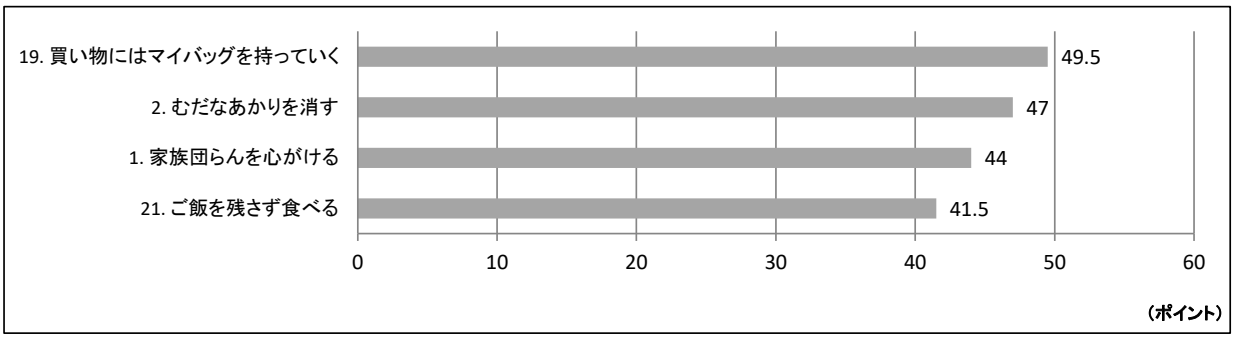
富山　市立　草島　小学校　チャレンジ10通信

草島　小学校のみなさんへ

みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ１０の結果をまとめましたので、お知らせします。

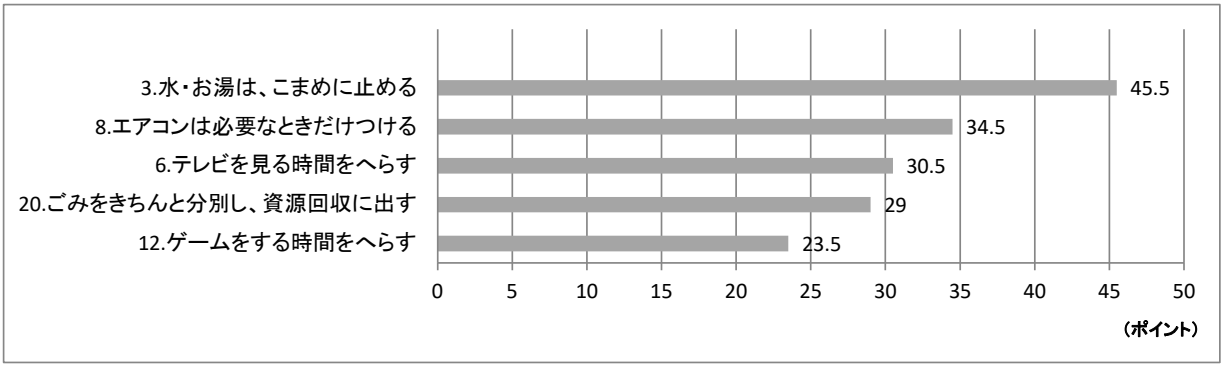
とりくみ期間：　10月５日～10月25日　の　３　週間

１．「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を１ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を０ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



２．みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素）　約　497　kg

とりくみの効果（目安）

■サッカーボールで例えると・・・　約　49,678　個分

※サッカーボール１個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。

■杉の木で例えると・・・　約　36　本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は１年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）

■節約できた金額は・・・　約　42,196　円

３．工夫したこと

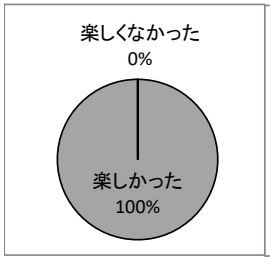
○工夫したこと

・マイバッグを忘れていたから教えてあげた。
・出かける前に電気を消したか確認しました。
・ご飯を食べるときになるべくテレビを消して、家族と話すようにした。
・担当の家族だけでなく、自分からも呼びかけた。

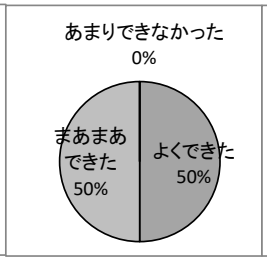
など

４．ふりかえり

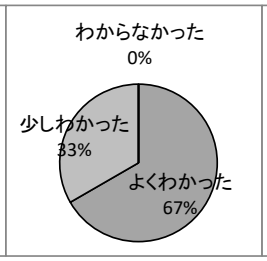
①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？



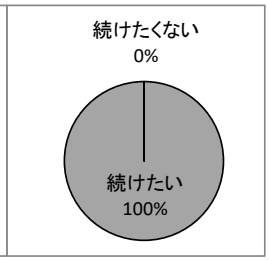
②選んだとりくみは、４週間よくできましたか？



③地球温暖化は、どのような問題かわかりましたか？



④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

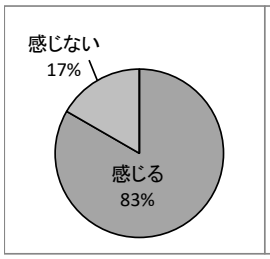


〇感想やがんばりたいこと

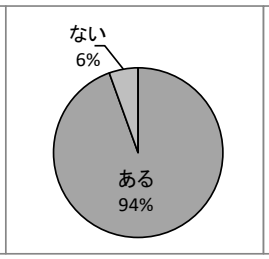
- 地球温暖化についてよく知ることが出来てよかったと思う。
- あまりできなかった日もあったけど、３週間チャレンジ10を頑張れたので良かったです。
- これからもチャレンジ10をやっていこうと思いました。
- これからも地球温暖化防止のために、むだな電気をつけないようにしたい。
- 地球温暖化が進んでしまうと大変なので、チャレンジ10が終わっても自主的に頑張っていきたいです。
- 地球温暖化を止めるためにいろいろ取り組みたいです。
- チャレンジ10の取組に参加して、地球温暖化の防ぎ方がわかった。

５．ご家族の方へのアンケート

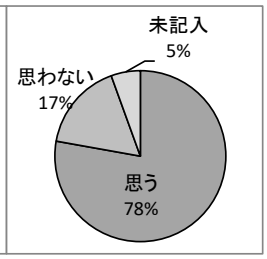
①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？



②習慣化した取組みがありますか？



③チャレンジ１０の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



〇感想や意見

- リビングで一緒に過ごすための工夫をした。電気の節電にもなり、家族で一緒の時間を自然と増やせて、一石二鳥でした。
- 自分で心がけたり、お互いに声をかけ合ったりして取り組めました。
- 子どもと一緒になって楽しく取組ができてよかったです。
- 家族みんなで地球温暖化について考える良い機会になりました。
- 朝など、テレビを消すことにより、身支度が早く出来、エコにもつながった。
- 紙を貼ることで、他に人が口に出して言わなくても、自分でハッと気づくことが出来るので良かった。

これからもチャレンジ１０のとりくみを続けましょう！

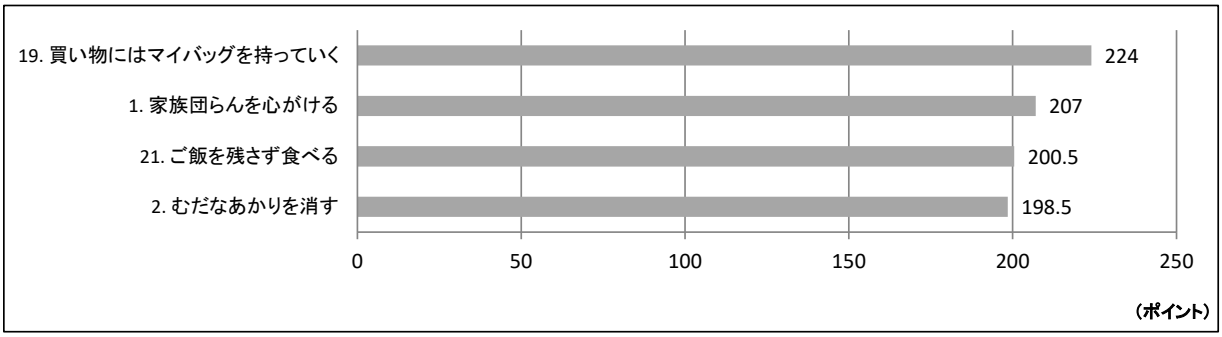
富山　市立　　東部　　小学校　チャレンジ10通信

東部　小学校のみなさんへ

みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ１０の結果をまとめましたので、お知らせします。

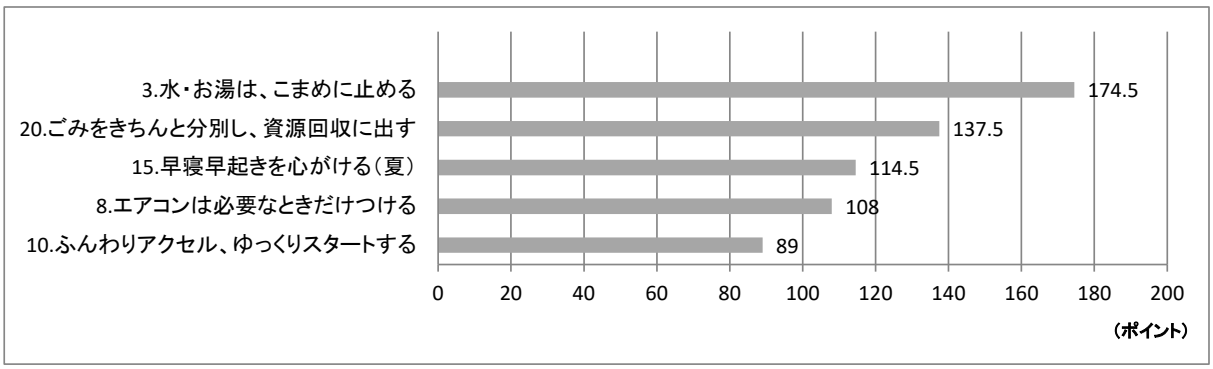
とりくみ期間：　8月3日～8月30日　の　4　週間

1．「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を１ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2．みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素）　約　2,378　kg

とりくみの効果（目安）

■サッカーボールで例えると・・・　約　237,820　個分

※サッカーボール１個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。

■杉の木で例えると・・・　約　170　本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は１年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）

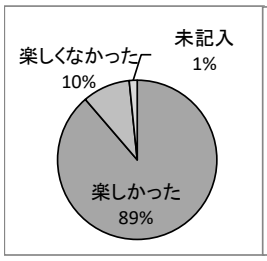
■節約できた金額は・・・　約　187,982　円

3．工夫したこと、独自のとりくみ

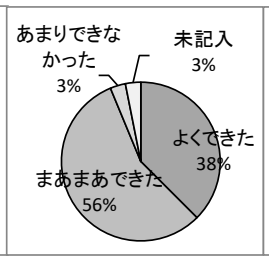
○工夫したこと	○独自のとりくみ
・「エコバッグを持った？」など、声をかけあった。 ・テレビを消して家族と話すようにした。 ・テレビを見る時間を減らして、外で遊ぶようにした。 ・マイバッグを持ち歩いていた。　など	・植物を育てる。 ・3Rを守って、あまりゴミを出さないようにする。 ・リサイクルする。　など

４．ふりかえり

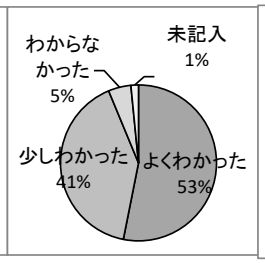
①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？



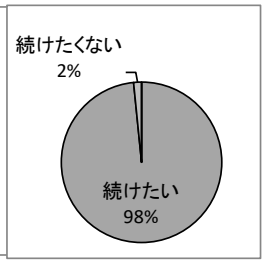
②選んだとりくみは、４週間よくできましたか？



③地球温暖化は、どのような問題かわかりましたか？



④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

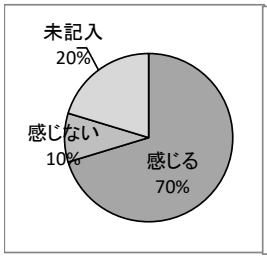


〇感想やがんばりたいこと

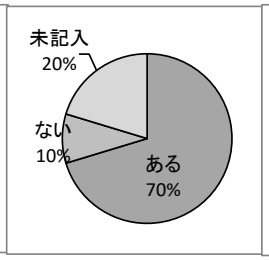
- 地球温暖化をもっと知りたい。
- 続けていきたいです。
- よくできたが一番多くてよかったです。
- 地球温暖化を止めるのをがんばりたいです。
- ご飯を残さず食べることを頑張りたいです。
- どれくらいの人が地球温暖化のことを知っているのか、どれくらい取組んでいるのか。
- 意外と習慣的にいつもやっていることが多くてうれしかった。

５．ご家族の方へのアンケート

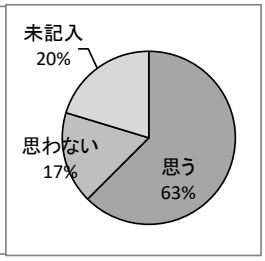
①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？



②習慣化した取組みがありますか？



③チャレンジ１０の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



〇感想や意見

- お出かけ前に、エコバッグを持ったかなどの声かけをするようになった。
- 家族一人ひとり担当大臣を決め、その人が中心となり声をかけるようにした。
- 今回の取組みで家族で話す機会も増えてよかったです。
- 意識が高まったと思う。
- 以前からだいたいいつも心がけていることだった。
- 完全にはできなくても、意識するようになったので、続けていきたいです。
- 子供たちが環境について考えるようになったので、良い取組みだと思います。

これからもチャレンジ１０のとりくみを続けましょう！